

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-10

＜33週＞百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の
同時期と比較してかなり多い／その他最新動向
＜7月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.11-14

＜腸管出血性大腸菌感染症＞第33週の報告数は216例であり、累
積報告数は2,310例であった



病原体情報
P.15-18

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2008年／エンテ
ロウイルス71型とA群コクサッキーウイルス16型 2008年／麻疹
ウイルス 2008年



速報
P.19-20

夏季に大学で発生したAH3亜型インフルエンザウイルスの集団発
生事例－岡山県／2008年7月にみられた小学校におけるB型イン
フルエンザの集団発生－千葉県



海外感染症情報

＜今週は該当記事はありません＞



感染症の話
P.21

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事は
ありません＞



グラフ総覧(33週)
P.22-27



グラフ総覧(7月)
P.28-32



7月のデータ
P.33-35



33週のデータ
P.36-48



発生動向総覧

※2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

<第33週コメント> 8月20日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核293例

3類感染症

コレラ1例

感染地域: 宮城県

細菌性赤痢4例

感染地域: 福岡県3例*、カンボジア1例

*うち2例は、第30週の11例、第32週の1例とともに同一飲食店関連の集団発生

腸管出血性大腸菌感染症216例(有症者139例、うちHUS 3例)

感染地域: 国内215例、韓国1例

国内の多い感染地域: 東京都36例¹⁾、熊本県13例²⁾、埼玉県11例、大阪府10例³⁾、宮城県8例、千葉県8例、秋田県7例、岡山県7例、宮崎県7例、山形県6例⁴⁾、群馬県6例⁵⁾、静岡県6例、愛知県6例

集団発生: 保育園関連

¹⁾うち15例(第32週の13例とともに)、²⁾うち12例(第31～32週の計12例とともに)、³⁾うち1例(第31～32週の計17例とともに)

放課後児童クラブに関連

⁴⁾うち5例(第32週の4例とともに)

飲食店に関連

⁵⁾うち5例

年齢群: 0歳(4例)、1歳(13例)、2歳(20例)、3歳(18例)、4歳(8例)、5歳(8例)、6歳(5例)、7歳(5例)、8歳(9例)、9歳(6例)、10代(22例)、20代(37例)、30代(20例)、40代(7例)、50代(10例)、60代(17例)、70代(3例)、80代(4例)

血清型・毒素型: O157 VT2(68例)、O157 VT1・VT2(62例)、O26 VT1(48例)、O121 VT2(3例)、O157 VT1(3例)、O103 VT1(2例)、O111 VT2(2例)、O145 VT1(2例)、O111 VT1・VT2(1例)、O115 VT2(1例)、O126 VT1(1例)、O145 VT2(1例)、O157 VT2/O26 VT1(1例)、その他・不明(21例)

累積報告数: 2,310例(有症者1,561例、うちHUS 36例、死亡1例)

パラチフス1例

感染地域: 愛知県

4類感染症

- A型肝炎3例** 感染地域: 北海道1例、岐阜県1例、福岡県1例
- コクシジオイデス症1例** 感染地域: 米国
- デング熱3例** 感染地域: インドネシア1例、タイ1例、タイ/マレーシア1例
- 日本紅斑熱6例** 感染地域: 三重県2例、宮城県1例、千葉県1例、和歌山県1例、鹿児島県1例
- レジオネラ症13例** (肺炎型13例)
感染地域: 岩手県3例(うち温泉1例)、石川県2例、千葉県1例、三重県1例、広島県1例、山口県1例、福岡県1例、鹿児島県1例、国内(都道府県不明)2例
年齢群: 40代(2例)、50代(3例)、60代(3例)、70代(2例)、80代(3例)
- レプトスピラ症1例** 感染地域: 宮城県__感染原因: 水田

5類感染症

- アメーバ赤痢10例** (腸管アメーバ症8例、腸管外アメーバ症2例)
感染地域: 栃木県1例、千葉県1例、東京都1例、奈良県1例、広島県1例、国内(都道府県不明)4例、国内・国外不明1例
感染経路: 経口感染2例、性的接触4例(異性間2例、同性間1例、経口/同性間1例)、不明4例
- ウイルス性肝炎4例** B型肝炎1例__感染経路: 性的接触(異性間)
C型肝炎3例__感染経路: 静注薬物使用1例、不明2例
- 急性脳炎1例** 病原体不明__年齢群: 4歳
- クリプトスポリジウム症1例**
感染地域: 韓国
- クロイツフェルト・ヤコブ病2例**
孤発性プリオン病古典型2例
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例**
年齢群: 60代
- 後天性免疫不全症候群22例** (AIDS 4例、無症候16例、その他2例)
感染地域: 国内20例、ブラジル1例、国内/フィリピン1例
感染経路: 性的接触21例(異性間8例、同性間11例、異性/同性間2例)、不明1例
- ジアルジア症2例** 感染地域: 大分県1例、ペルー1例
- 梅毒10例** (早期顕症I期2例、早期顕症II期4例、晩期顕症1例、無症候3例)
- 破傷風2例** 年齢群: 50代(1例)、80代(1例)
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例**
遺伝子型: *VanC* 2例__菌検出検体: 血液2例
- 風しん2例** (臨床診断例2例)
感染地域: 栃木県1例、国内(都道府県不明)1例
年齢群: 3歳(1例)、5歳(1例)
- 麻しん32例** [麻しん(検査診断例14例、臨床診断例13例)、修飾麻しん(検査診断例5例)]
感染地域: 国内32例
国内の多い感染地域: 千葉県6例、神奈川県6例、茨城県2例、東京都2例、静岡県2例、大阪府2例、兵庫県2例、愛媛県2例

年齢群: 0歳(6例)、1歳(5例)、3歳(1例)、4歳(1例)、5～9歳(1例)、10～14歳(2例)、15～19歳(4例)、20～24歳(4例)、25～29歳(3例)、30～34歳(1例)、35～39歳(1例)、40代(3例)

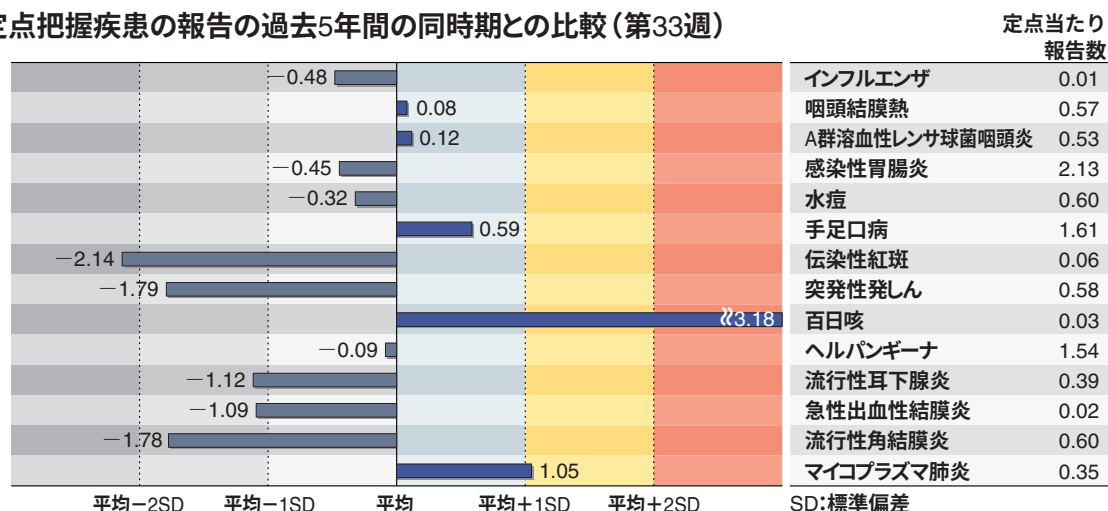
累積報告数: 10,635例〔麻しん(検査診断例3,043例、臨床診断例6,652例)、修飾麻しん(検査診断例940例)〕

(補)他に2008年第32週までに診断されたものの報告遅れとして、コレラ1例(感染地域: インド)、細菌性赤痢1例(感染地域: フィジー)、E型肝炎1例〔感染地域(感染源): 中国(不明)〕、デング熱1例(感染地域: フィリピン)、日本紅斑熱1例(感染地域: 和歌山県)、レジオネラ症1例〔感染地域: 岩手県(温泉)〕、急性脳炎2例〔病原体不明2例. 10代(1例)、50代(1例)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例〔30代(1例)、60代(1例)、80代(1例)〕、風しん1例(検査診断例. 感染地域: ベトナム. 年齢群: 20～24歳)などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第33週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県(0.60)、静岡県(0.03)、熊本県(0.03)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症は330例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約78%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第30週以降減少が続いている。都道府県別では愛媛県(2.11)、宮崎県(1.75)、佐賀県(1.57)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別では大分県(1.56)、宮崎県(1.11)、福井県(0.95)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では大分県(5.4)、福井県(5.1)、宮崎県(4.9)が多い。

水痘の定点当たり報告数は25週以降減少が続いている。都道府県別では徳島県(1.43)、青森県(1.24)、宮崎県(1.14)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第30週以降減少が続いている。都道府県別では新潟県(6.7)、石川県(6.1)、富山県(4.3)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県(0.20)、大分県(0.17)、長崎県(0.16)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では千葉県(0.15)、福井県(0.09)、奈良県(0.09)が多い。

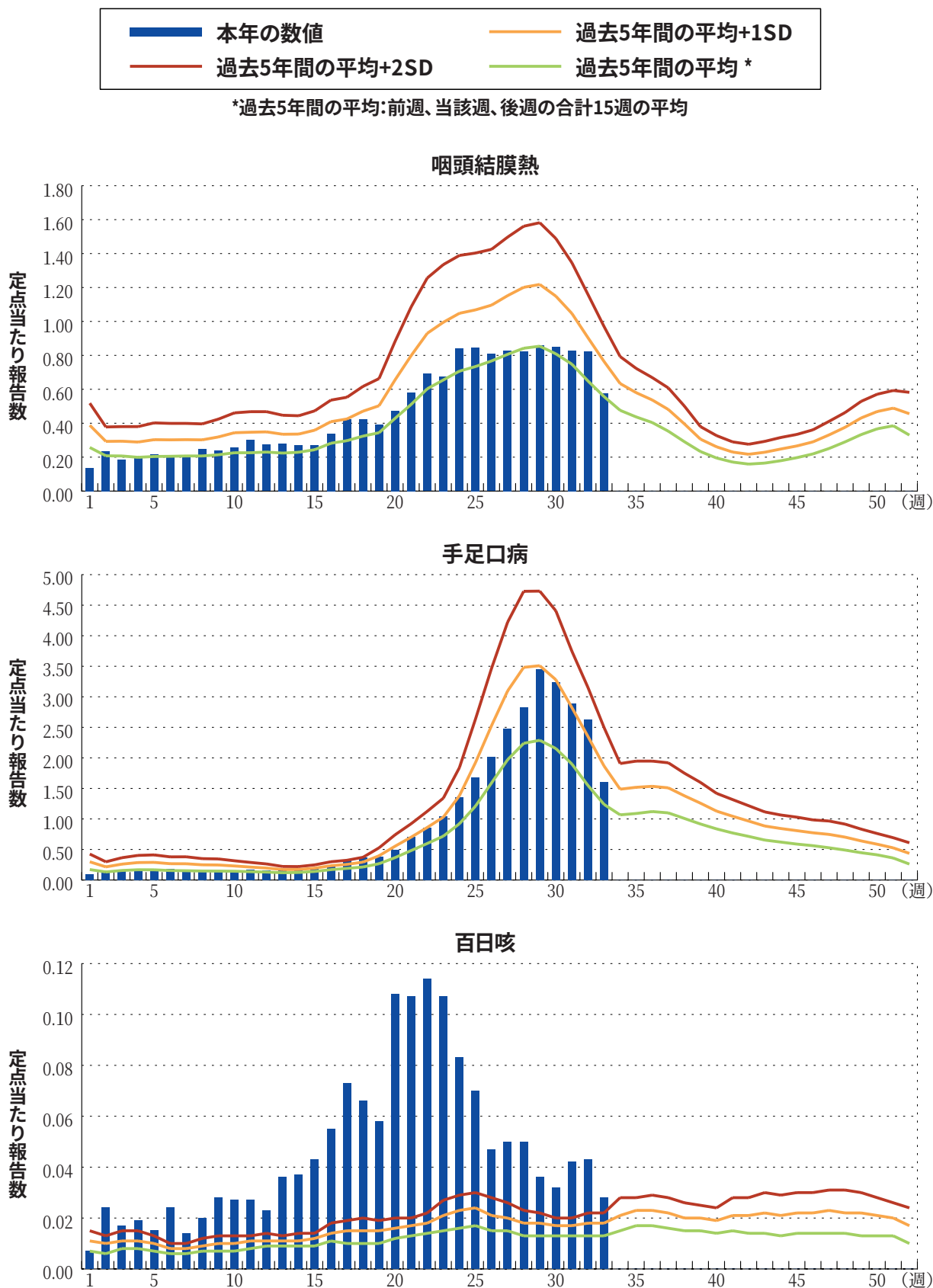
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第30週以降減少が続いている。都道府県別では長野県(4.4)、秋田県(4.4)、山形県(4.4)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが過去5年間の同時期と比較するとやや多い。都道府県別では福島県(2.29)、沖縄県(2.14)、青森県(1.50)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2008年第1～33週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



〈7月コメント〉

◆性感染症について(8月8日集計分) 性感染症定点数 963

(産婦人科・産科・婦人科: 462、泌尿器科: 396、皮膚科: 91、性病科: 14)

●月別推移

2008年7月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.66(男1.21、女1.44)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.76(男0.32、女0.44)、尖圭コンジローマが0.58(男0.35、女0.23)、淋菌感染症が0.92(男0.77、女0.16)であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。

前月に比べると、男性では4疾患すべてで増加し、女性では4疾患すべてで減少した(28～31ページ「グラフ総覧」参照)。

男女別に過去5年間の同時期と比較すると、性器クラミジア感染症は男女ともにやや少なかった。性器ヘルペスウイルス感染症は男性でやや少なく、女性でかなり少なかった。尖圭コンジローマは女性でやや少なかった。淋菌感染症は男女ともにやや少なかった(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(7月)

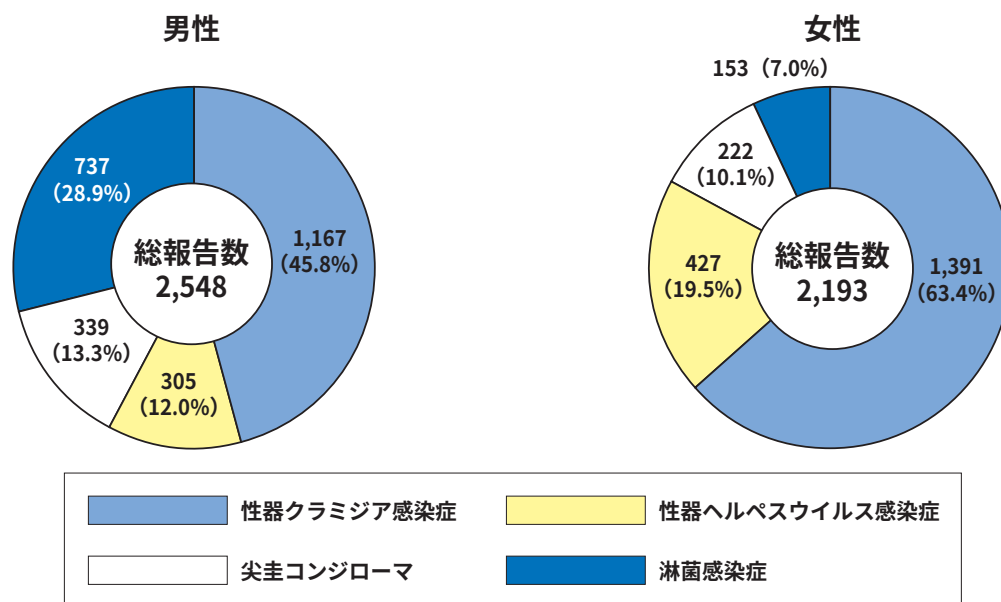
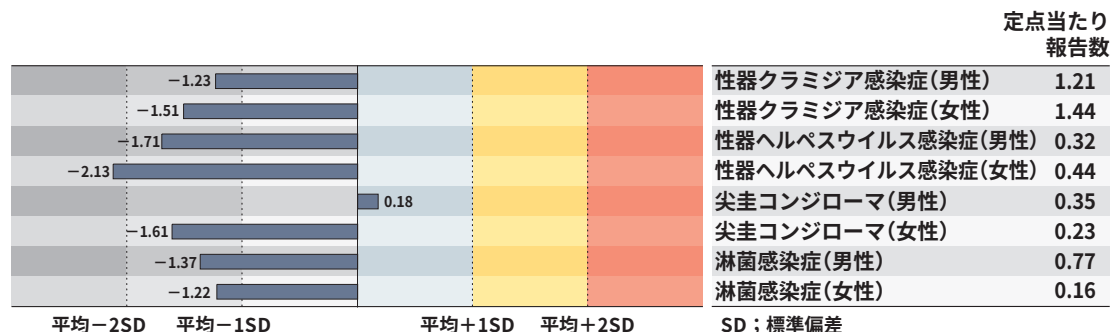


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(7月)



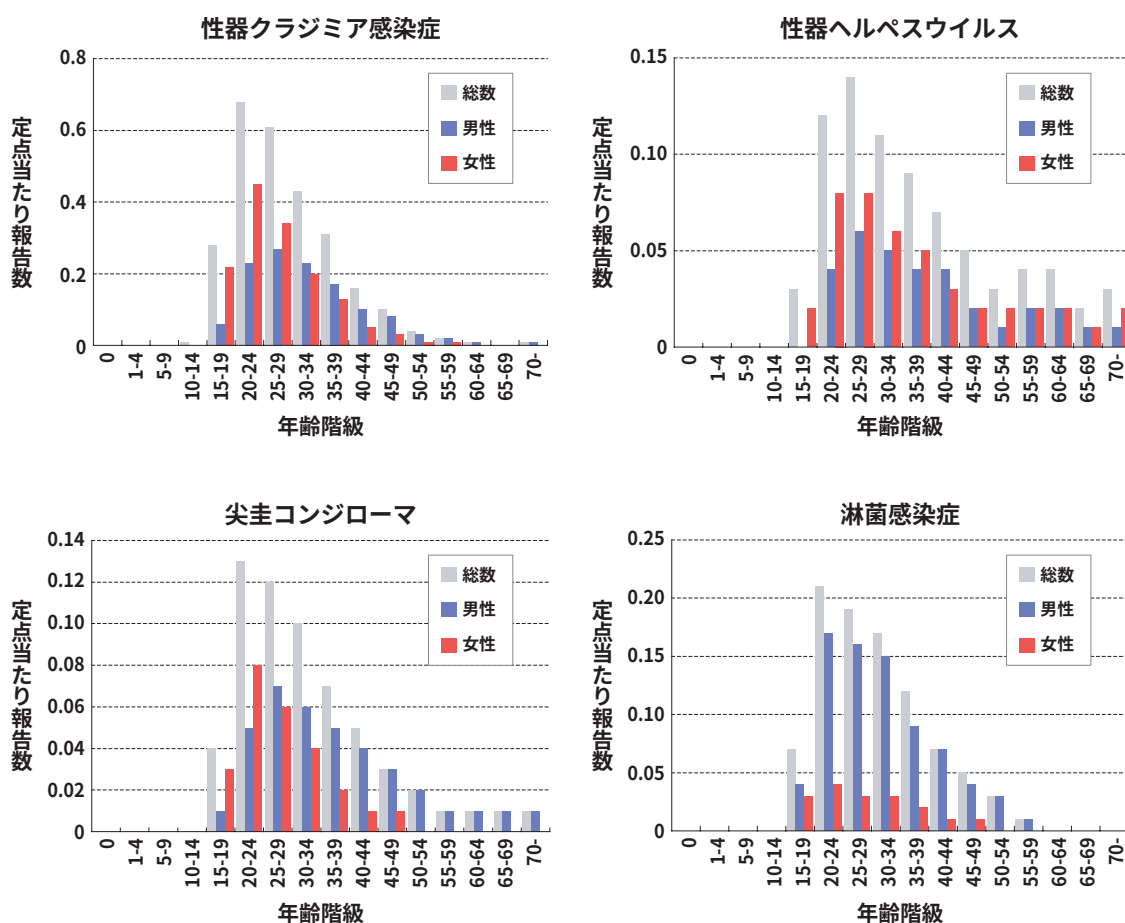
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフの上に表現した。

●男女別・年齢群別

年齢群(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、男性では性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマは25～29歳、淋菌感染症では20～24歳であった。一方、女性では性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症は20～24歳、性器ヘルペスウイルス感染症は20～29歳の2つの年齢群であり、女性の罹患年齢が男性に比べてやや低い傾向が認められた(図3)。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以降は僅かであり、女性では50代以降の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、報告数や年齢群分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、淋菌感染症では、すべての年齢群で男性が女性よりも多かった。一方、性器クラミジア感染症では15～29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15～39歳、50～54歳、70歳以上の7つの年齢群、尖圭コンジローマでは15～24歳の2つの年齢群の、比較的若い年齢層を中心に女性が男性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

図3. 性感染症の性別・年齢群分布(7月)



◆薬剤耐性菌感染症について(8月8日集計分)

2008年7月の基幹定点総数: 464

●定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

4.31(前月: 4.38、前年同月: 4.42)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。7月は前月より若干減少したが、過去9年間の同月との比較では上位に属した。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

0.74(前月: 1.09、前年同月: 0.76)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。7月は前月より減少し、過去9年間の同月との比較では下位に属した。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.09(前月: 0.09、前年同月: 0.11)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。7月は前月より若干増加したが、過去9年間の同月との比較では下位に属した。

●年齢階級別

MRSA感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の64%を占めている(図1)。

PRSP感染症…小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の70%を占める一方、70歳以上が全体の15%を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の63%を占めている(図3)。

●性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症…男: 女=1.7: 1

PRSP感染症…男: 女=1.5: 1

薬剤耐性緑膿菌感染症…男: 女=4.4: 1

●都道府県別

MRSA感染症…定点当たり報告数は新潟県(9.5)、滋賀県(8.6)、岐阜県(8.4)が多い。

PRSP感染症…定点当たり報告数は千葉県(5.0)、富山県(2.6)、群馬県(2.1)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症…報告総数が43件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

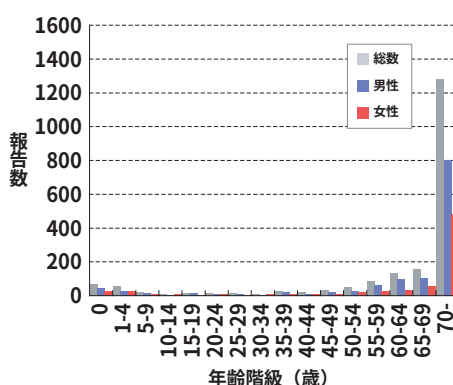


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

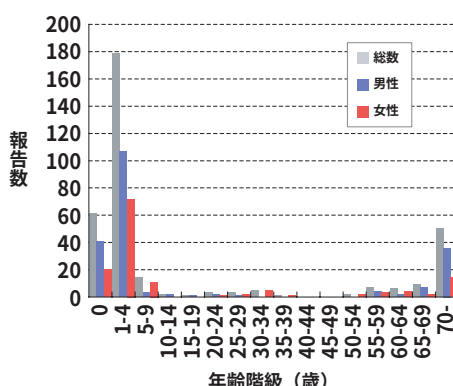
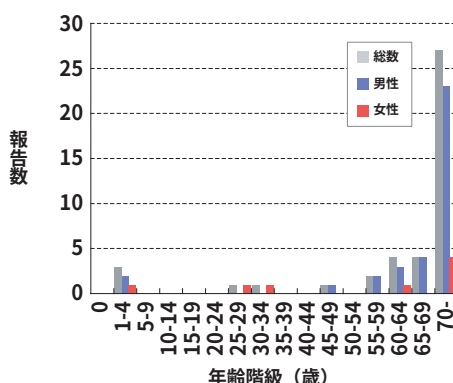


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症



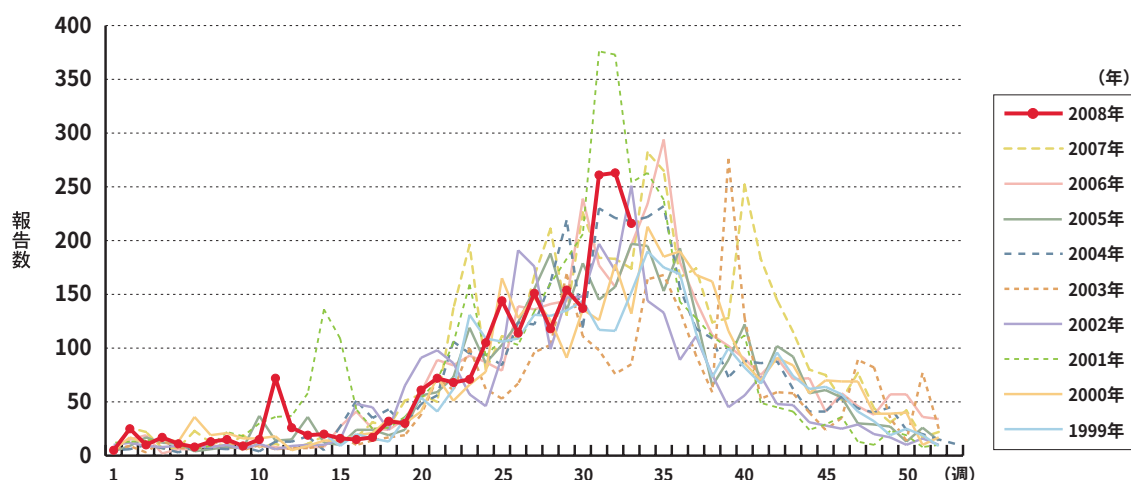


注目すべき感染症

◆腸管出血性大腸菌感染症 (2008年8月20日現在)

2008年の腸管出血性大腸菌感染症報告数は、第11(～13)週に、オーストラリアへ修学旅行に行った高校生(76例)の集団発生があり一時的に増加した。その後、第18週から徐々に増加し始め、第24週に100例を超えた。第24～30週はほぼ100～150例で推移していたが、第31週に大きく増加し250例を超えた。第31週261例、第32週263例で、第33週は216例であった。第33週までの累積報告数2,310例は、2000年以降では3番目に多い(2000年1,872例、2001年3,033例、2002年2,175例、2003年1,385例、2004年2,194例、2005年2,069例、2006年2,090例、2007年2,343例)(図1)。

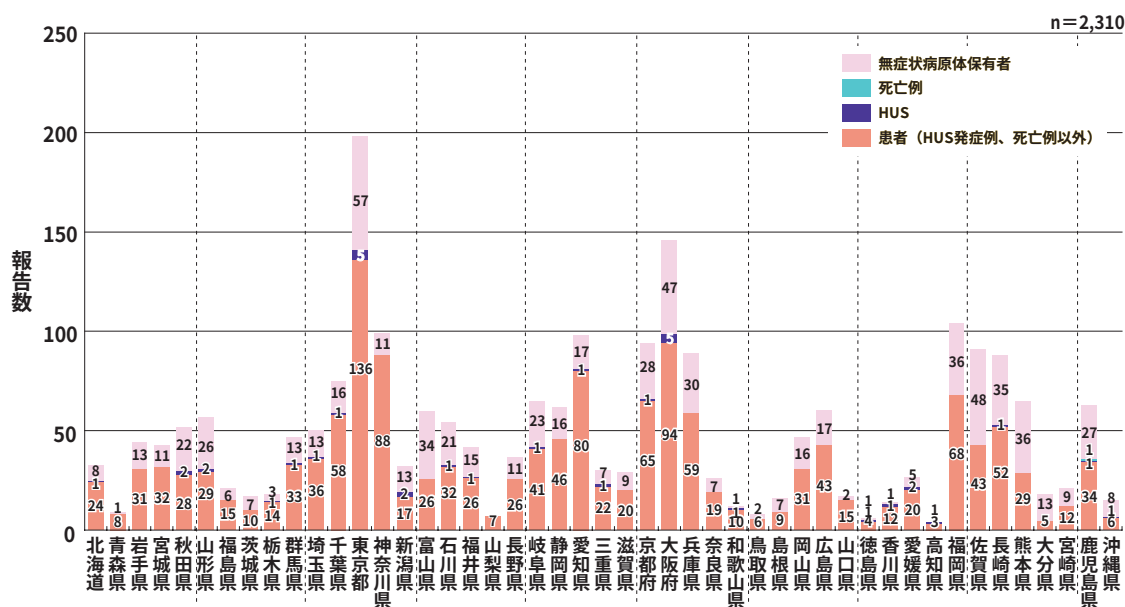
図1. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(1999年14週～2008年第33週)



第33週(8月11日～8月17日診断のもの)の報告216例は、患者(有症状者)が139例(64%)で、無症状病原体保有者77例(36%)であった。37都道府県から報告があり、都道府県別では、東京都(44例)、埼玉県(14例)、熊本県(13例)、大阪府(12例)が多かった。感染地域は国内215例、国外1例(韓国)であった。国内の感染地としての都道府県別では、東京都(36例)、熊本県(13例)、埼玉県(11例)、大阪府(10例)が多かった。東京都(第32週からの発生)、熊本県(第31週からの発生)、大阪府(第31週からの発生)ではいずれも保育園に関連した集団発生があった。このほか、群馬県では飲食店での食中毒による集団発生があった。性別では男性85例、女性131例で、年齢群別では0～9歳96例、20～29歳37例、10～19歳22例の順に多かった。

第1～33週(2007年12月31日～2008年8月17日診断のもの)の累積報告2,310例は、患者が1,561例(68%)、無症状病原体保有者が749例(32%)であった。報告はすべての都道府県からあり、報告の多い都道府県は、東京都(198例)、大阪府(146例)、福岡県(104例)、神奈川県(99例)、愛知県(98例)、京都府(94例)、佐賀県(91例)、兵庫県(89例)、長崎県(88例)であった(図2)。感染地域は国内が2,212例、国外が93例、国内か国外か不明が5例であり、国内の感染地域としての都道府県別では、東京都(154例)、大阪府(143例)、京都府(94例)、福岡県(93例)、長崎県(87例)、愛知県(86例)の順で多かった。性別では男性1,081例、女性1,229例であり、年齢群別では0～9歳794例(うち患者75%)、10～19歳389例(同78%)、20～29歳361例(同76%)、30～39歳251例(同45%)、40～49歳127例(同45%)、50～59歳166例(同47%)、60～69歳111例(同51%)、70～79歳60例(同75%)、80～89歳44例(同75%)、90～99歳7例(同71%)であった。

図2. 腸管出血性大腸菌感染症の都道府県別報告状況(2008年第1～33週)



溶血性尿毒症症候群(HUS)は、前週の集計(8月13日)以降に新たに3例が報告され、第33週までに36例の報告となった。36例のうち11例は、菌は分離されなかったが、血清抗体の検出によって届け出られたものである。都道府県別では、24都道府県(東京都5例、大阪府5例、秋田県2例、山形県2例、新潟県2例、愛媛県2例、北海道、栃木県、群馬県、千葉県、埼玉県、石川県、福井県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、和歌山県、徳島県、香川県、高知県、長崎県、鹿児島県、沖縄県各1例)から報告があった。年齢は0～4歳が20例、5～9歳が8例、10代が7例、50代が1例となっており、36例中33例が15歳未満の小児であった。また、36例中8例は生肉・生レバー、1例は生せんまい(牛の胃)、1例はステーキ、2例は焼肉が感染源とされていた(表1、表2)。

さらに、第27週には、基礎疾患に腎臓病を持った60代女性患者(O157 VT2)の死亡例が報告されている。

表1. 腸管出血性大腸菌感染症の溶血性尿毒症症候群(HUS)の年齢群別報告数(2008年第1～33週)

	総届出数	患者	HUS	HUS/患者
0～4歳	497	371	20	5.39%
5～9歳	297	225	8	3.56%
10～14歳	173	144	5	3.47%
15歳以上	1,343	821	3	0.37%
総計	2,310	1,561	36	2.31%

表2. 溶血性尿毒症症候群(HUS)届出症例(n=36) (2008年第1～33週)

	診断週	報告都道府県	年齢	O血清群	VT型	推定される感染源**
1	第2週	大阪府	2	157	VT1・VT2	不明
2	第2週	大阪府	2	157	VT1・VT2	肉のたたき
3	第4週	京都府	4	157	VT2	不明
4	第8週	北海道	4	157	VT2	不明
5	第16週	愛媛県	7	157*		生レバー
6	第18週	愛媛県	10代	157*		牛生レバー
7	第18週	新潟県	3	157	VT1・VT2	不明
8	第21週	和歌山県	2	157	VT1・VT2	不明
9	第23週	大阪府	2	157	VT1・VT2	不明
10	第24週	沖縄県	1	157	VT2	不明
11	第25週	群馬県	10代	157	VT1・VT2	ユッケ
12	第26週	秋田県	10代	157	VT1・VT2	宅配弁当
13	第26週	秋田県	10代	157*		宅配弁当
14	第26週	東京都	3	157	VT1・VT2	不明
15	第26週	東京都	10代	157	VT2	不明
16	第27週	東京都	10代	157*		生肉
17	第27週	三重県	9	157	VT1・VT2	不明
18	第27週	徳島県	3	157*		不明
19	第27週	鹿児島県	50代	157	VT2	生レバー
20	第28週	東京都	7	157	VT2	生レバー
21	第28週	石川県	2	157		不明
22	第28週	高知県	6	157	VT2	不明
23	第29週	東京都	10代	157*		不明
24	第29週	香川県	6	157*		生せんまい
25	第30週	千葉県	9	157*		ステーキ
26	第30週	福井県	6	157	VT1・VT2	不明
27	第31週	新潟県	1	121	VT2	不明
28	第31週	岐阜県	3	157*		生レバー
29	第31週	愛知県	3	157*		不明
30	第32週	山形県	2	157	VT1・VT2	不明
31	第32週	山形県	4	157	VT1・VT2	不明
32	第32週	栃木県	2	157	VT1・VT2	不明
33	第32週	埼玉県	3	157	VT1・VT2	不明
34	第33週	大阪府	1	157	VT2	焼肉
35	第33週	大阪府	9	157*		焼肉
36	第33週	長崎県	2	157	VT2	不明

*血清抗体 (O抗原凝集抗体) の検出による

**感染源は推定または確定として届け出されたものを記載

腸管出血性大腸菌感染症は、わが国において、毎年約3,000～4,500例の報告が続いている疾患である。本年は、2000年以降の過去8年間の同時期までの発生数との比較では、3番目に多い報告数となっている。飲食店における集団発生が散見され、保育園に関連した集団発生が続いている。重症の合併症であるHUSは36例の報告となり、患者の2%以上、5歳未満に限れば5%以上に合併している。また、基礎疾患の悪化による死亡例も1例報告されている。

例年の状況からは、発生のピーク時期を迎えていると考えられ、予防対策の徹底が必要である。食品の取り扱い等の一般的な食中毒対策に加え、特に、小児、高齢者や抵抗力の弱い者などでは、肉・レバーなどはよく加熱し、生食は控えることが肝要である。また、患者・無症状病原体保有者から周囲の人々への感染が起こりやすい疾患なので、手洗いの励行等の二次感染予防対策の一層の徹底が重要である。

(補)腸管出血性大腸菌感染症については、

□週報IDWR

- ・ 感染症の話: http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k02_g1/k02_06/k02_06.html
- ・ 注目すべき感染症
 - 第25号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-25.pdf>
 - 第27号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-27.pdf>
 - 第29号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-29.pdf>
 - 第30号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-30.pdf>
 - 第31号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-31.pdf>
 - 第32号: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-32.pdf>
- ・ 速報「修学旅行先において腸管出血性大腸菌(EHEC)O26に感染したと思われる事例ー佐賀県」: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-20.pdf>
- ・ 速報「焼肉店が原因施設とされた腸管出血性大腸菌O157:H7食中毒事例ー福井県」: <http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2008/idwr2008-21.pdf>

□月報IASR

- ・ <特集>

「腸管出血性大腸菌感染症 2008年4月現在」: <http://idsc.nih.go.jp/iasr/29/339/tpc339-j.html>

□菌の検出状況: <http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph-lj.html>

などをご参照ください。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

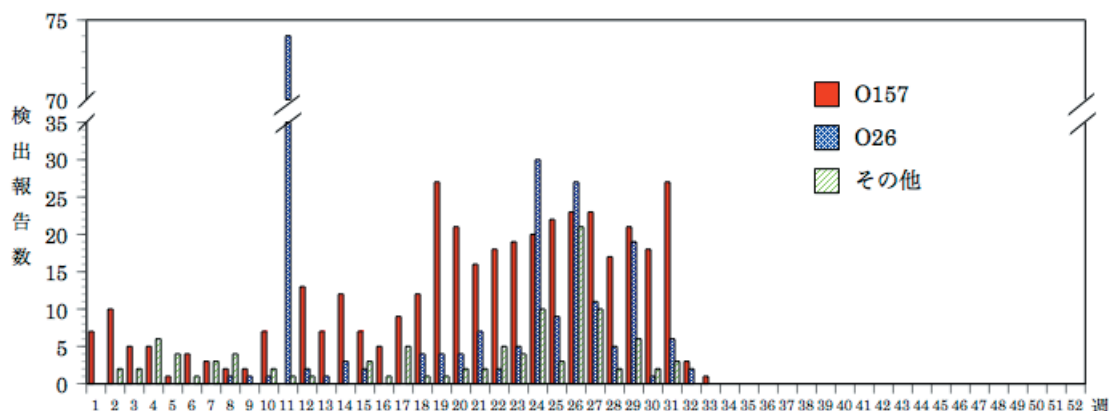
各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2008年8月21日現在報告分)

◆ ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2008年

2008年の検出総数は716件で、O157が387件、O26が222件、その他の血清型が107件報告されている。O157は大阪府31件、石川県、岐阜県各28件、福岡県21件、富山県20件、群馬県19件、東京都18件、静岡県、奈良県各17件、広島県16件、山形県、愛媛県各15件、千葉県、山口県各13件、新潟県、長野県、三重県、滋賀県各10件、大分県9件、佐賀県8件、福島県、埼玉県各7件、宮城県、熊本県各6件など35都道府県から報告されている。O26は佐賀県76件、富山県37件、神奈川県26件、石川県12件、群馬県11件、千葉県、静岡県各7件、宮城県、新潟県各6件など22都県から、その他の血清型は山形県21件、福岡県17件、千葉県15件、群馬県9件、石川県8件、東京都6件など22都道府県から報告されている。

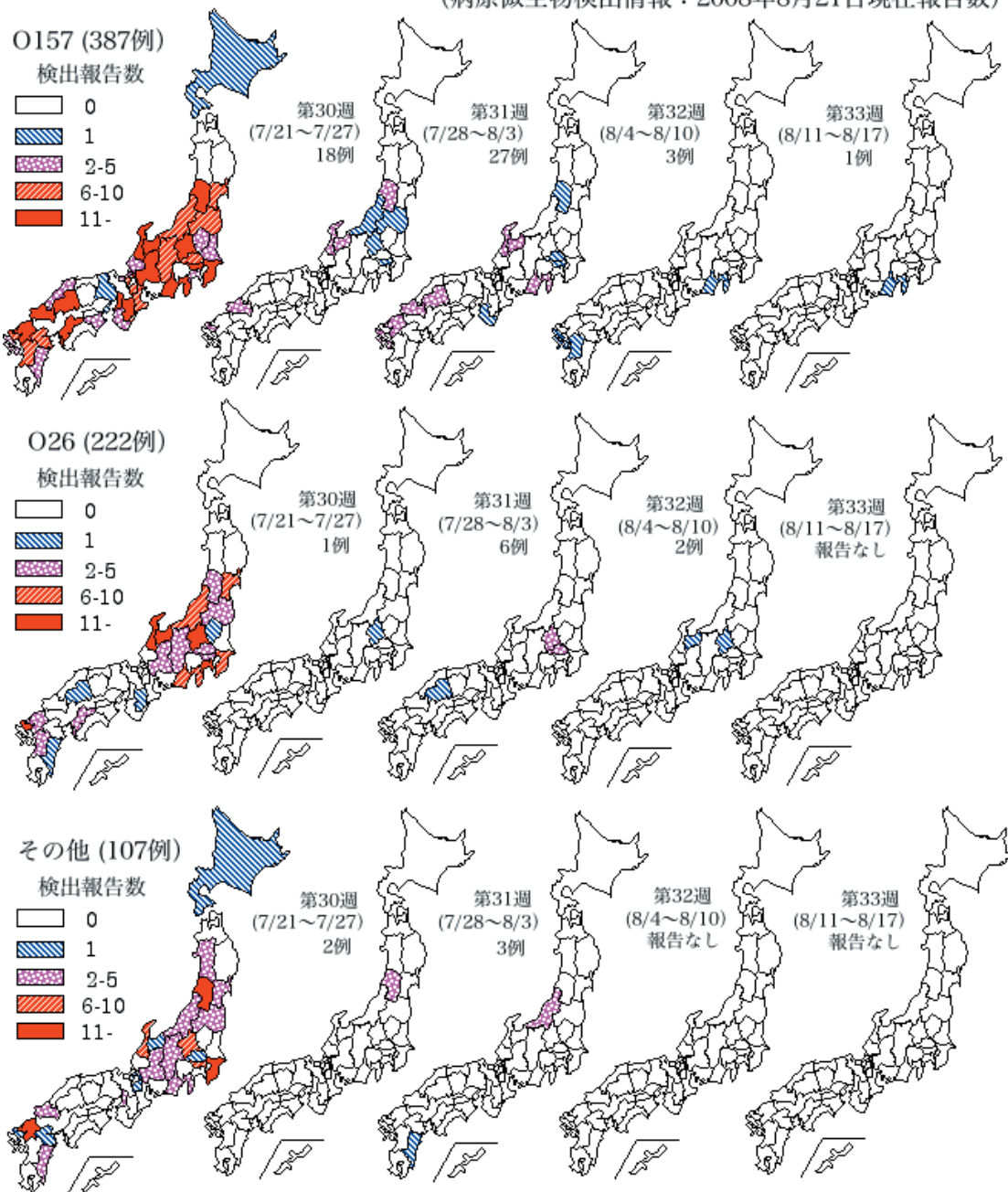
週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2008年 (病原微生物検出情報: 2008年8月21日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

週別都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2008年

(病原微生物検出情報: 2008年8月21日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

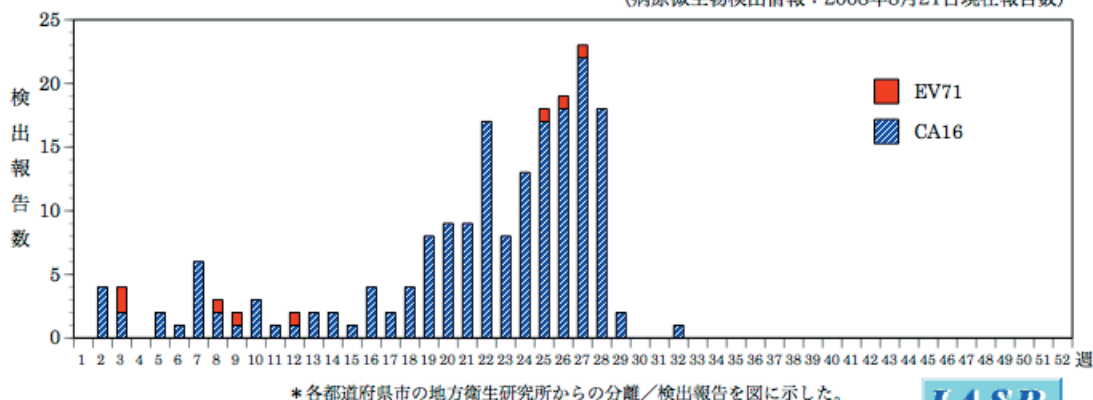
◆エンテロウイルス71型とA群コクサッキーウイルス16型 2008年

第19週以降、A群コクサッキーウイルス(CA)16型の検出が増加しており、富山県30件、神奈川県21件、愛知県20件、三重県、鳥取県各19件、高知県13件、長野県12件、大阪府、宮崎県各7件、島根県6件など22府県から計180件が報告されている。CA16検出例の診断名は手足口病166件、ヘルパンギーナ8件、発疹症2件、無菌性髄膜炎、上気道炎、下気道炎、咽頭結膜熱各1件が報告されている。

一方、エンテロウイルス71型(EV71)の検出は第27週までに大阪府3件、三重県、京都府各2件、滋賀県1件、計8件と少数にとどまっている。EV71検出例の診断名は無菌性髄膜炎(第25週)、急性脳炎(第26週)各1件が大阪府から報告され、その他には手足口病4件、かぜ症候群2件が報告されている。

週別エンテロウイルス71型&コクサッキーA16型分離・検出報告数、2008年

(病原微生物検出情報: 2008年8月21日現在報告数)



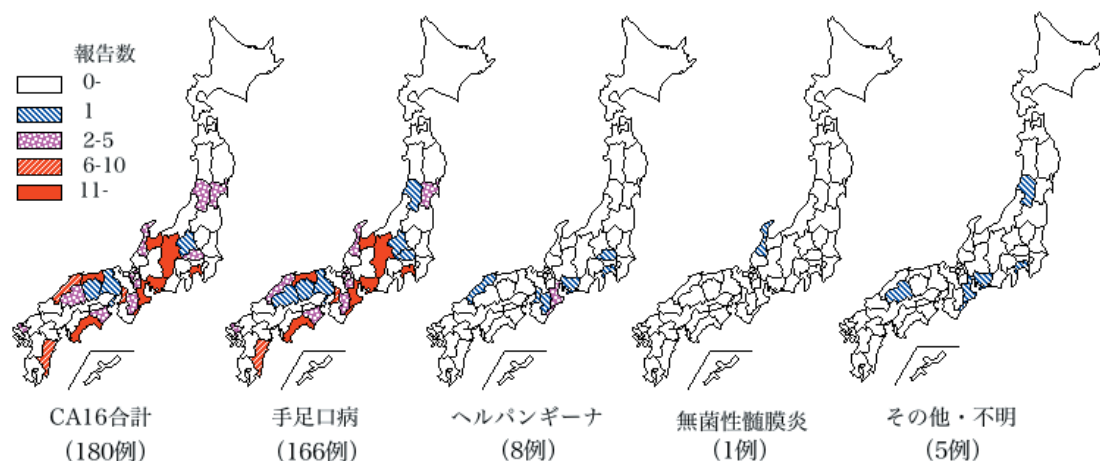
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別診断名別コクサッキーウイルスA16型分離・検出報告状況、2008年

(病原微生物検出情報: 2008年8月21日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

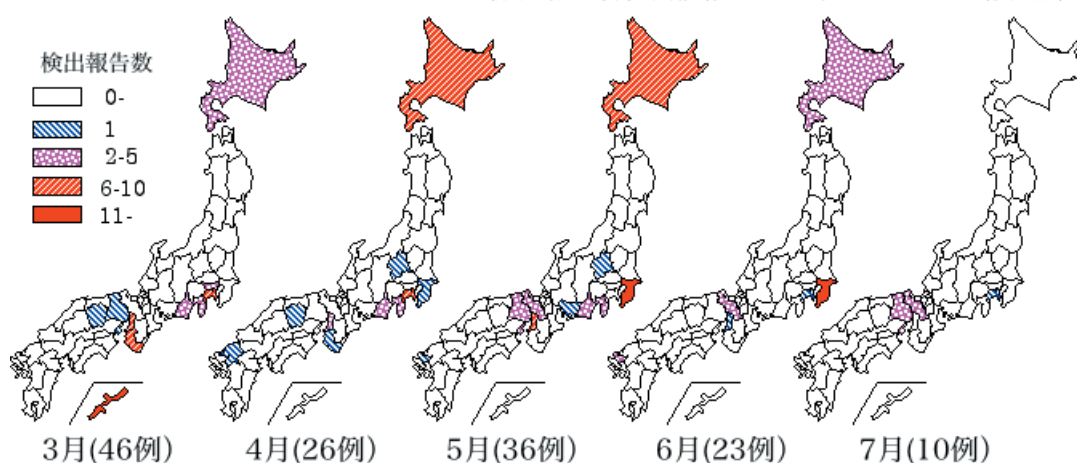
IASR

Infectious Agents Surveillance Report

◆麻疹ウイルス 2008年

2008年1～7月に千葉県26件、秋田県25件、北海道20件、神奈川県、大阪府各19件、兵庫県17件、沖縄県16件、京都府11件、静岡県、和歌山県各7件、群馬県、埼玉県、東京都各4件、佐賀県3件、石川県、岡山県、熊本県各2件、山梨県、愛知県、三重県、島根県、福岡県各1件、計193件の麻疹ウイルスの分離・検出が報告されている。このうち、遺伝子型別まで実施された139件中129件ではD5型が検出されており、他にはH1型5件(3月大阪府3件、5月千葉県2件、いずれも渡航歴無し)、A型5件(ワクチン接種後2週間以内に採取された検体から)が検出されている(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/measles.html>)。

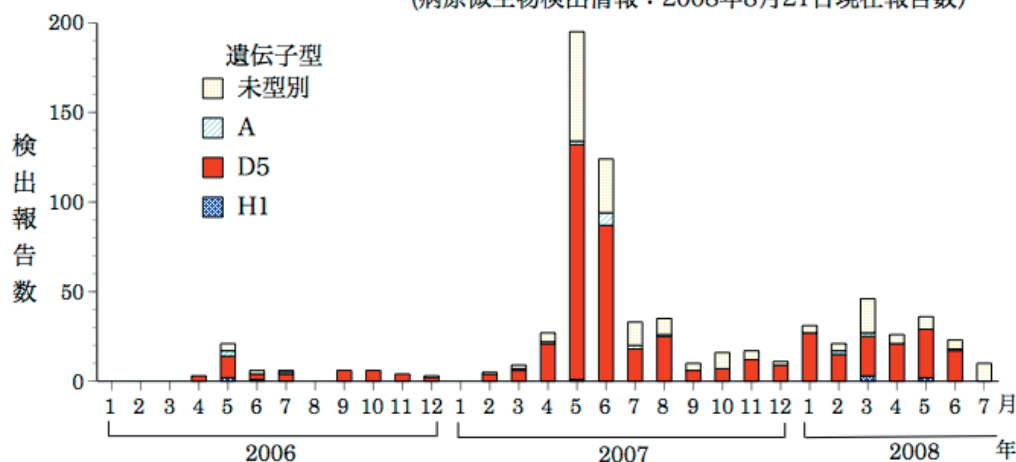
月別都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2008年3月～7月
(病原微生物検出情報：2008年8月21日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2006年1月～2008年7月
(病原微生物検出情報：2008年8月21日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report



◆夏季に大学で発生したAH3亜型インフルエンザウイルスの 集団発生事例ー岡山県

2008年6月下旬に県内の大学においてインフルエンザの集団発生事例があり、当所にてウイルス検査を行ったところ、AH3亜型インフルエンザウイルスが検出されたので、その概要について報告する。

2008年6月26日に県西部の医療機関より保健所に対し、近隣にあるA大学(学生数2,940名)の学生に、迅速キットでA型インフルエンザと診断されるケースが多く認められるとの通報があった。調査の結果、6月20日～30日にかけて計34名の学生がインフルエンザ様症状を訴えており、そのうち20日発症の1名については入院加療を要したことが明らかになった。患者発生状況は、6月20日に4名の患者が確認された後、24日～27日にかけて患者が続発した。その後7月1日以降に新たな患者は認められず、流行は終息した。患者34名のうち初発患者4名を含む24名(70.6%)が7学部中2学部に所属する2年生で占められており、これらの学生を中心に流行が広まったことがうかがわれた。なお、患者の海外渡航歴等については特に認められなかった。

6月25～26日に発症した患者のうち、迅速キットでA型インフルエンザ陽性であった5名(2年生4名、1年生1名で、そのうち2年生の1名はワクチン接種済み)の咽頭ぬぐい液について、MDCK細胞を用いてウイルス分離を行ったところ、全員からモルモット赤血球に凝集能を有するウイルスが分離された。そこで、分離株について国立感染症研究所より配布された2007/08シーズン用インフルエンザウイルス同定キットを用いて、赤血球凝集抑制(HI)試験により型別を実施した。その結果、分離株5株のうち抗A/Hiroshima(広島)/52/2005(H3N2)血清(ホモ価1,280)に対しHI価640が3株、320および40がそれぞれ1株ずつであった。その一方、抗A/Solomon Islands/3/2006(H1N1)血清(ホモ価640)、抗B/Shanghai(上海)/361/2002血清(ホモ価1,280)、および抗B/Malaysia/2506/2004血清(ホモ価1,280)に対しては、いずれもHI価<10であり、分離株すべてがAH3亜型であることが明らかになった。

2007/08シーズンに岡山県で分離されたインフルエンザウイルスは、そのほとんどがAH1亜型であり、AH3亜型は3月下旬に県南部の定点医療機関において1株が分離されたのみであった。本事例の感染源は明らかではないが、分離株の抗原性がA/Hiroshima(広島)/52/2005類似のもの(HI価で4倍以内の差)と、異なるもの(HI価で32倍の差)が認められたことから、複数の感染源の存在が示唆された。県内において夏季にAH3亜型インフルエンザウイルスの集団発生例が確認されたのは今回が初めてのことであり、原因ウイルスの今後の流行動向が注目される。

岡山県環境保健センター ウイルス科

葛谷光隆 濱野雅子 藤井理津志 小倉 肇

岡山県高梁保健所

坪井朋子 川上貴裕 後藤俊一 高田八重子 阿部ゆり子

(IASR 2008年9月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

◆2008年7月にみられた小学校におけるB型インフルエンザの集団発生—千葉県

2008年7月、インフルエンザ非流行期に、県南西部にある健康福祉センター管内の小学校で発熱を主症状とする集団発生があり、当所においてウイルス検査を実施した。その結果、B型インフルエンザウイルスが検出されたので、その概要について報告する。

患者の発生は、生徒の欠席初日を発症日とすると、6月30日からみられ、7月7日の26名がピークとなり、7月18日まで続いた。主な症状は発熱(79%)、消化器症状(33%)、呼吸器症状(15%)であった。総欠席者数は94名で、胃腸炎、咽頭結膜熱と診断されたものもあったが、迅速診断キット陽性例を含む25名が医療機関でインフルエンザと診断された。

当所では、患者6名の咽頭ぬぐい液、または鼻咽頭ぬぐい液について、MDCK細胞およびHeLa細胞を用いたウイルス分離を実施し、MDCK細胞において6名すべての検体からインフルエンザウイルスが分離された。分離ウイルスは、国立感染症研究所から配布された2007/08シーズンインフルエンザ同定キットを用いて、赤血球凝集抑制(HI)試験(0.75%のモルモット赤血球使用)で同定した。分離株の6株は、抗A/Solomon Islands/3/2006(H1N1)(ホモ価640)、抗A/Hiroshima(広島)/52/2005(H3N2)(同1,280)、抗B/Shanghai(上海)/361/2002(同640)に対して、いずれもHI価<10であり、抗B/Malaysia/2506/2004(同640)に対して、すべてがHI価160を示した。分離株はVictoria系統のB型であった。

千葉県における2007/08シーズンは、2008年2月まで、主にインフルエンザウイルスAH1亜型が検出され、3月以降はAH3亜型の検出が増加した。B型は2月と3月に1株ずつ検出され、いずれも山形系統であったが、今回の集団発生は、Victoria系統であった。また、同時期に近隣の医療機関を受診した小児からVictoria系統のB型が3株分離され、さらに、成人からAH3亜型も1株分離された。今回の流行は、次シーズンの発生動向の重要なデータとなりうるので、非流行期の発生に注意を要すると考える。

千葉県衛生研究所 ウイルス研究室

丸ひろみ 小川知子 芦澤英一 福嶋得忍 篠崎邦子

千葉縣市原健康福祉センター

関谷希望 石川俊樹 一戸貞人

(IASR 2008年9月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



感染症の話

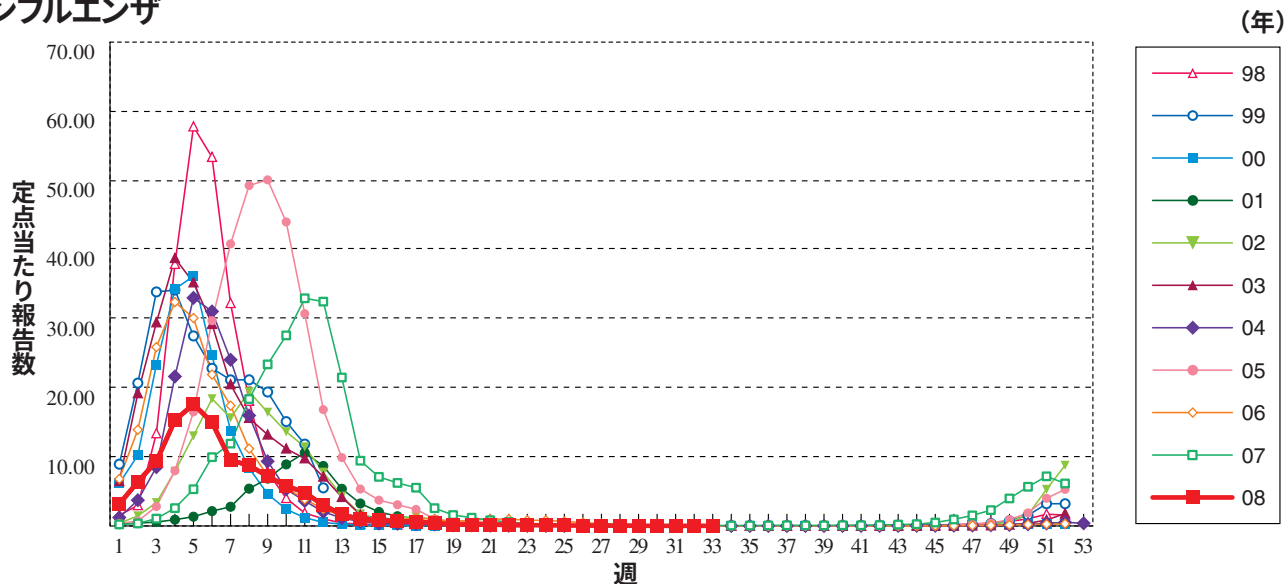
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

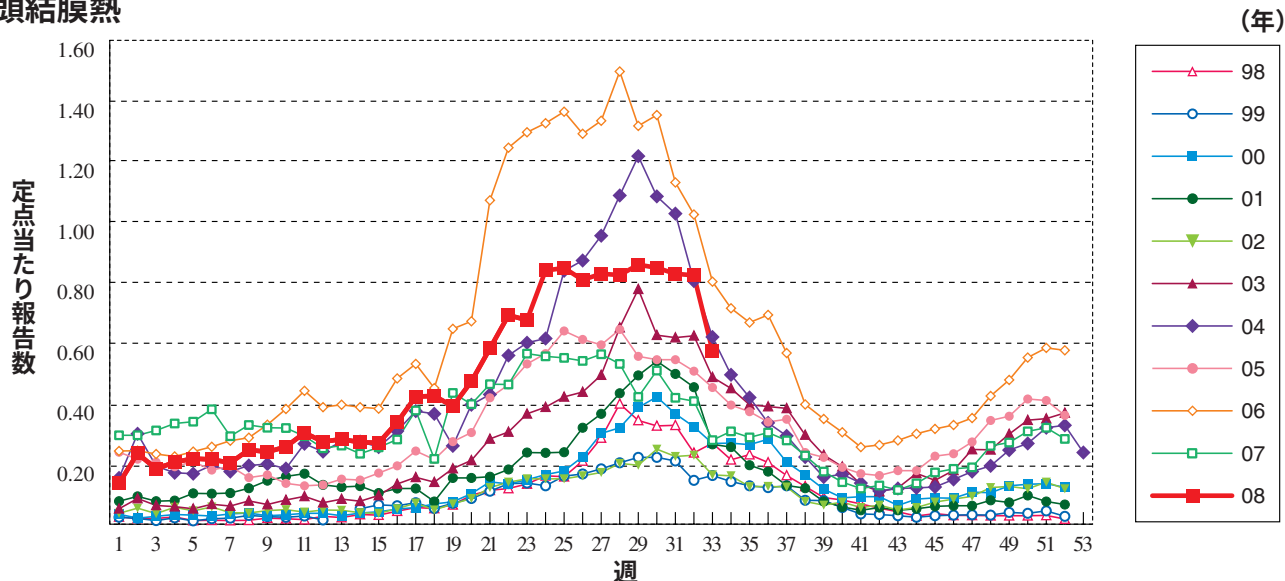


グラフ総覧(33週)

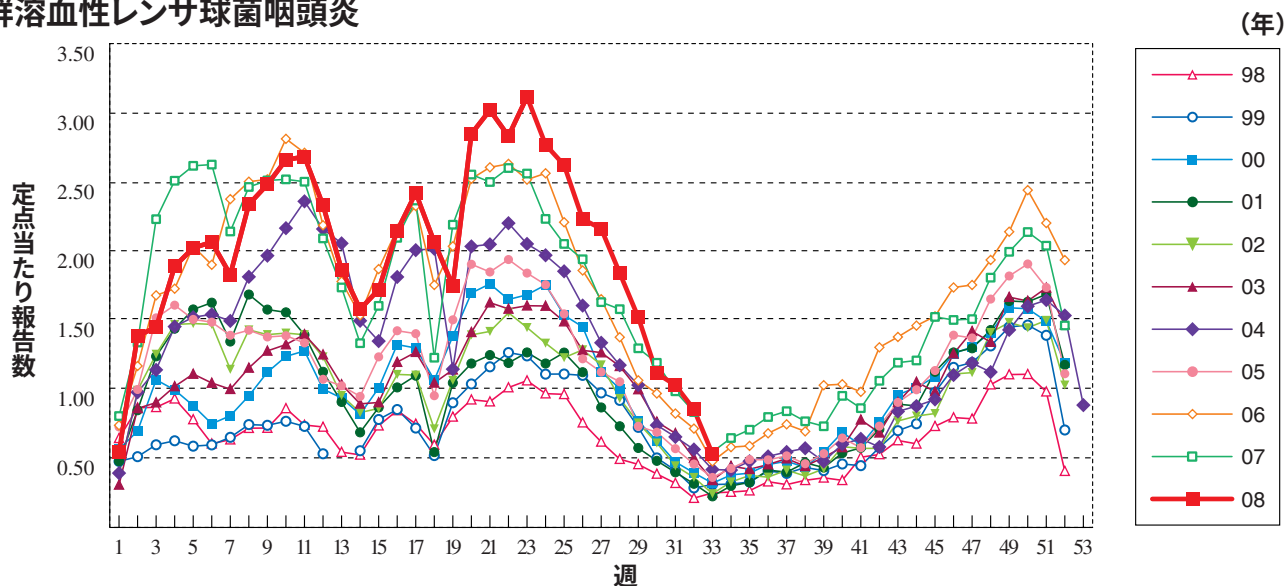
インフルエンザ



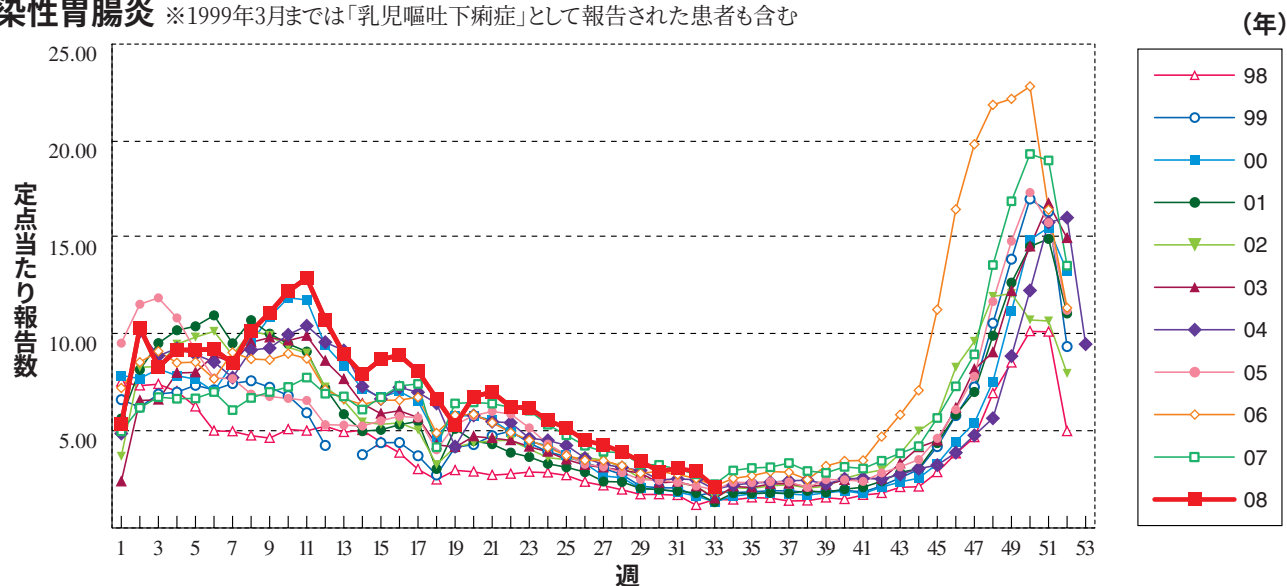
咽頭結膜熱



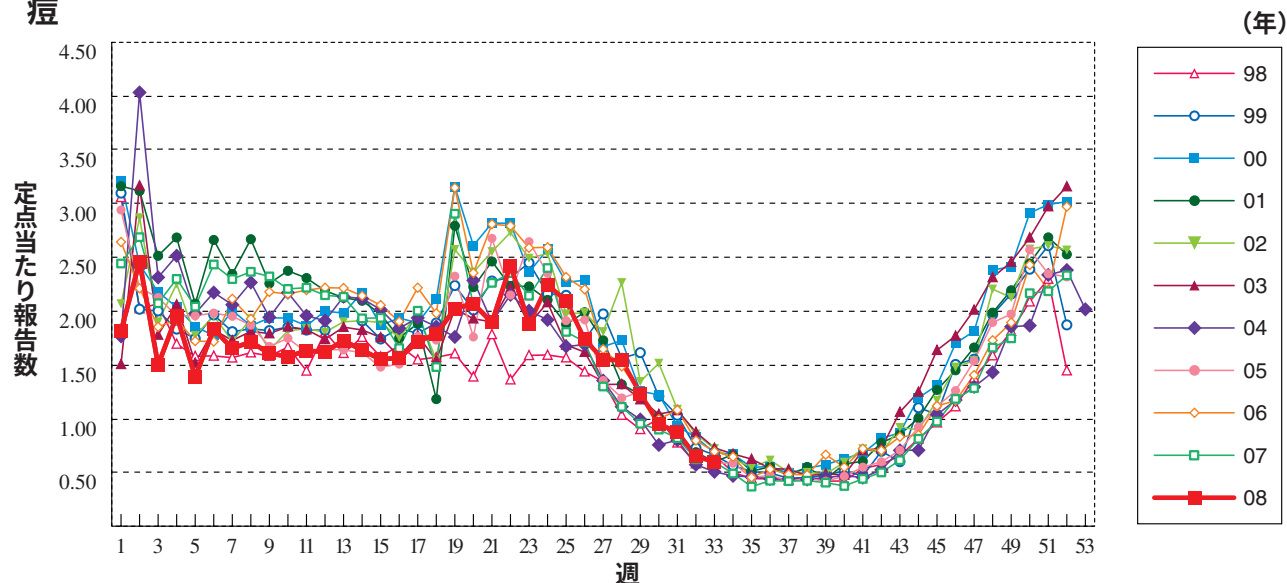
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



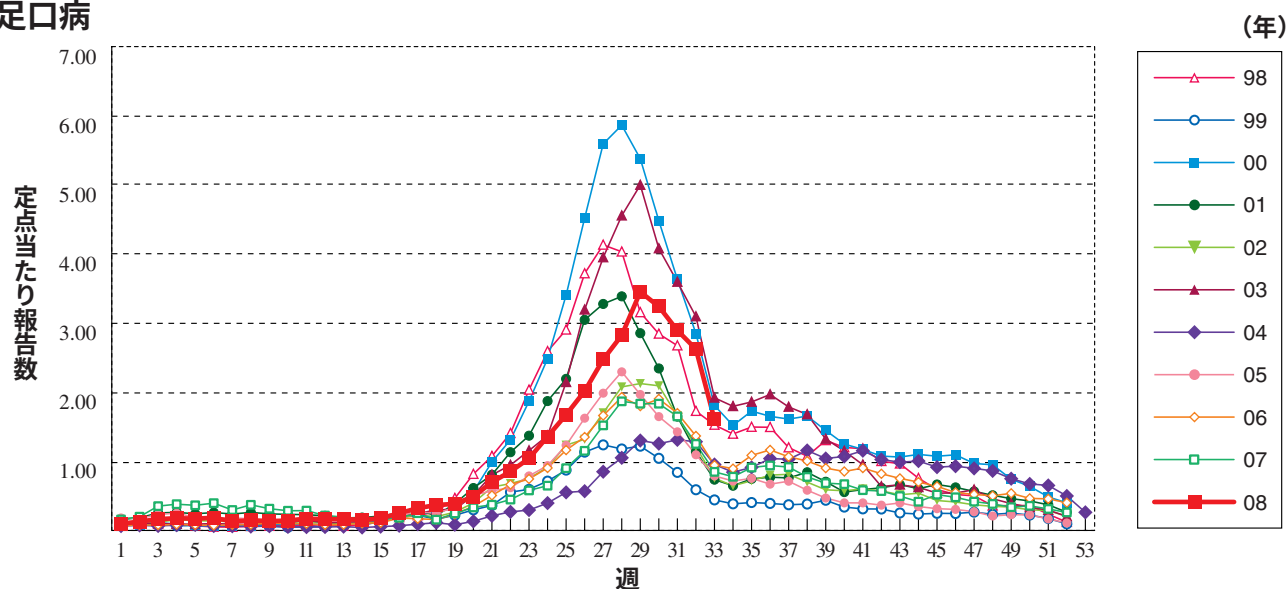
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



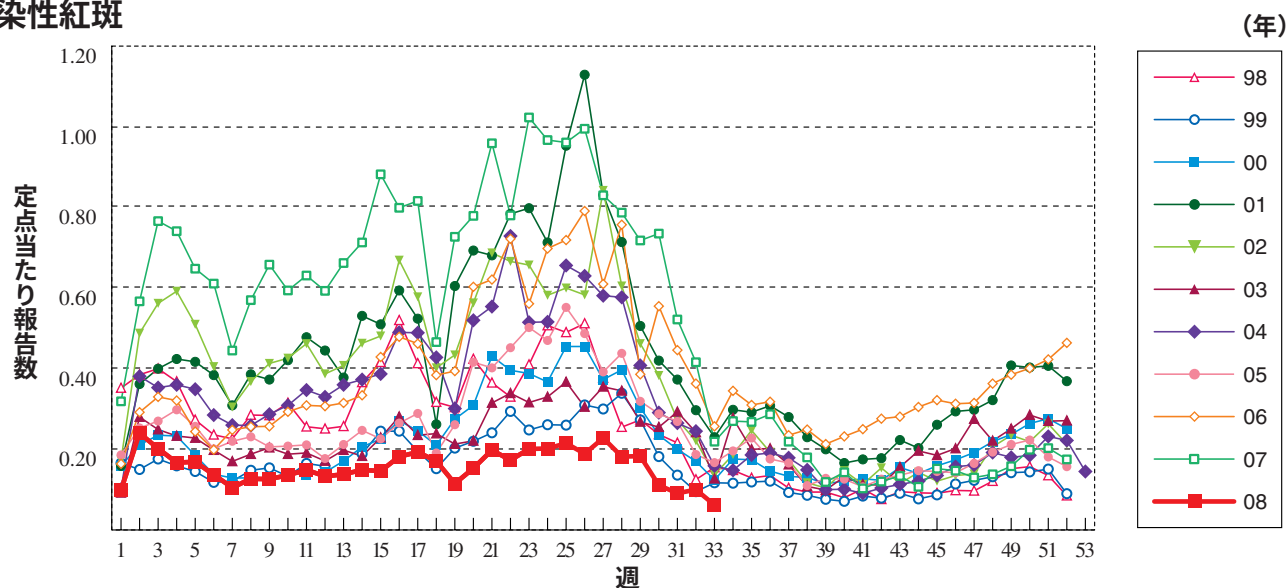
水痘



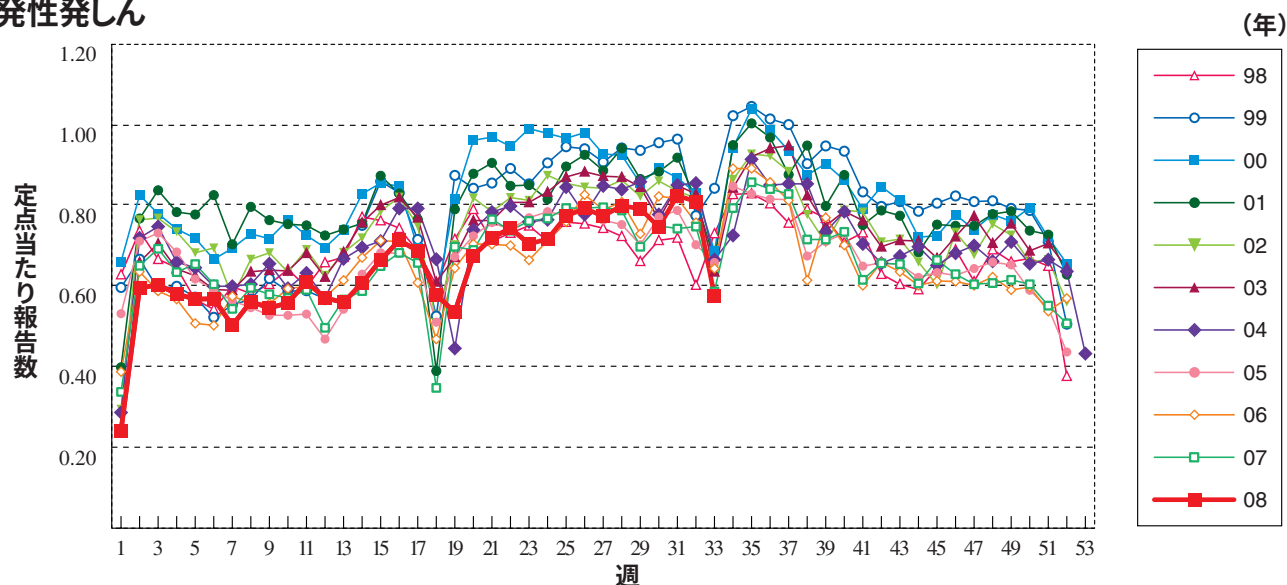
手足口病



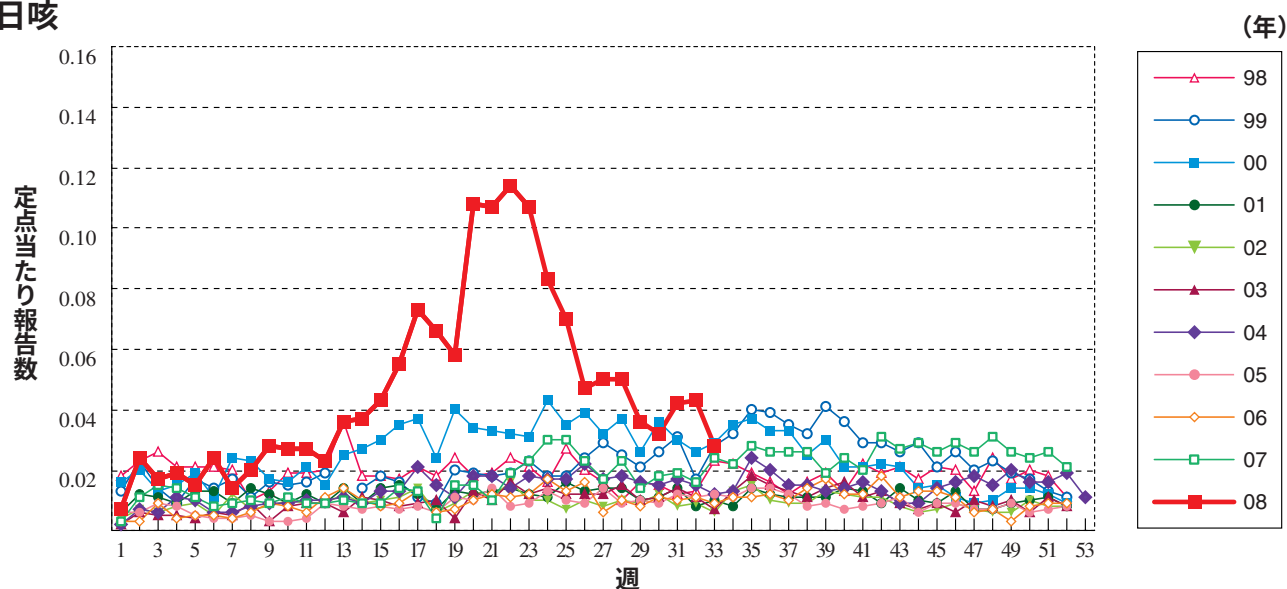
伝染性紅斑



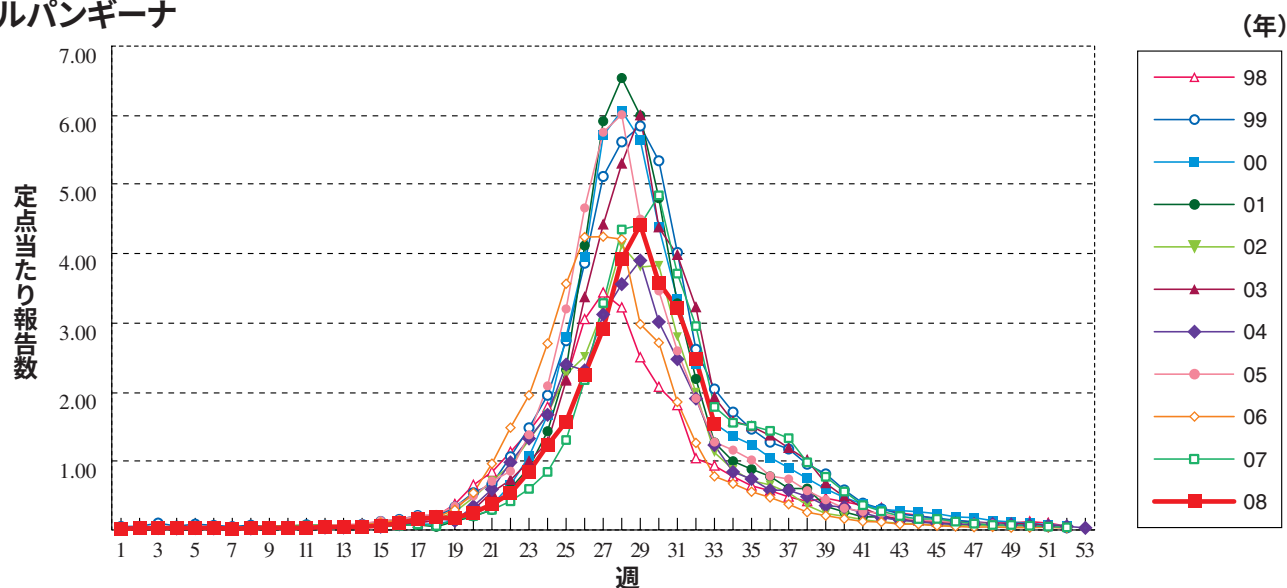
突発性発しん



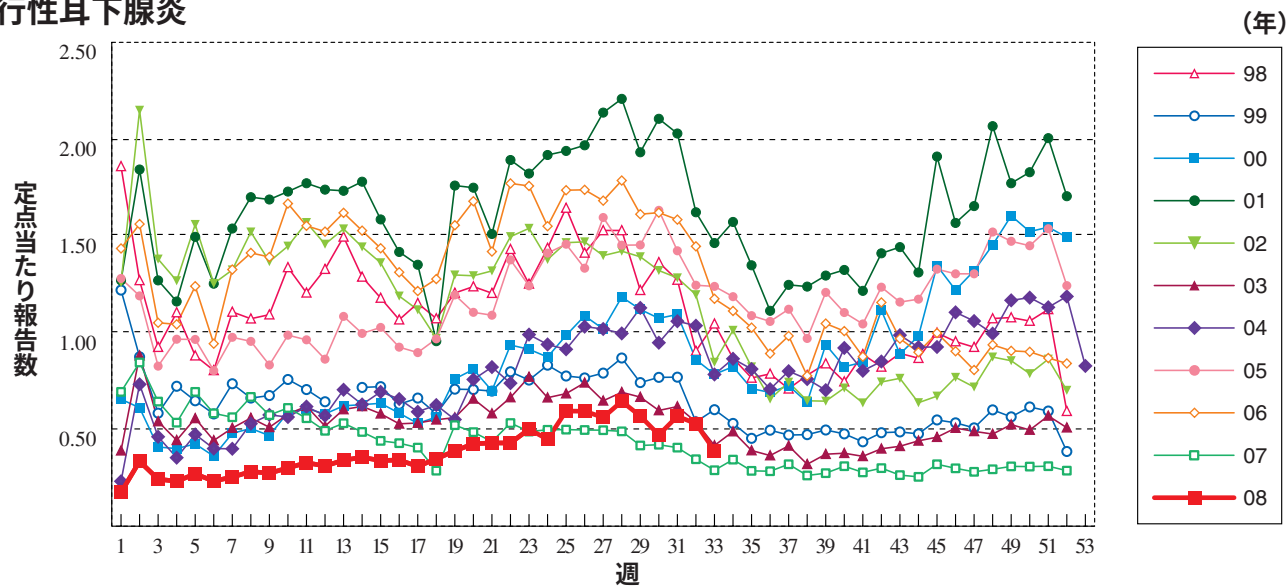
百日咳



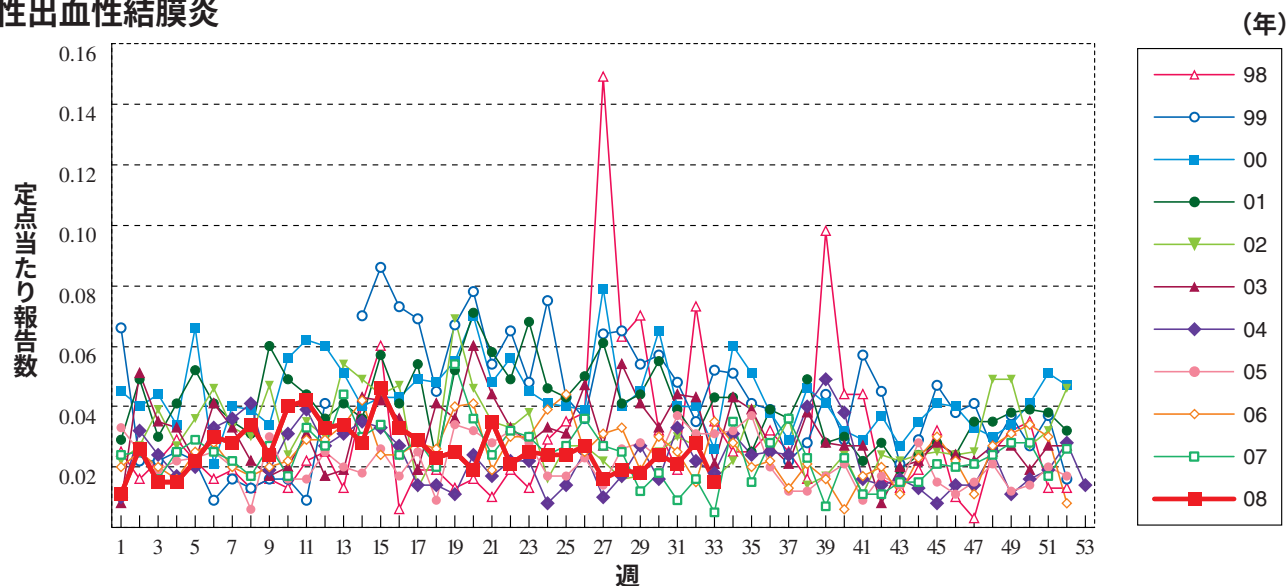
ヘルパンギーナ



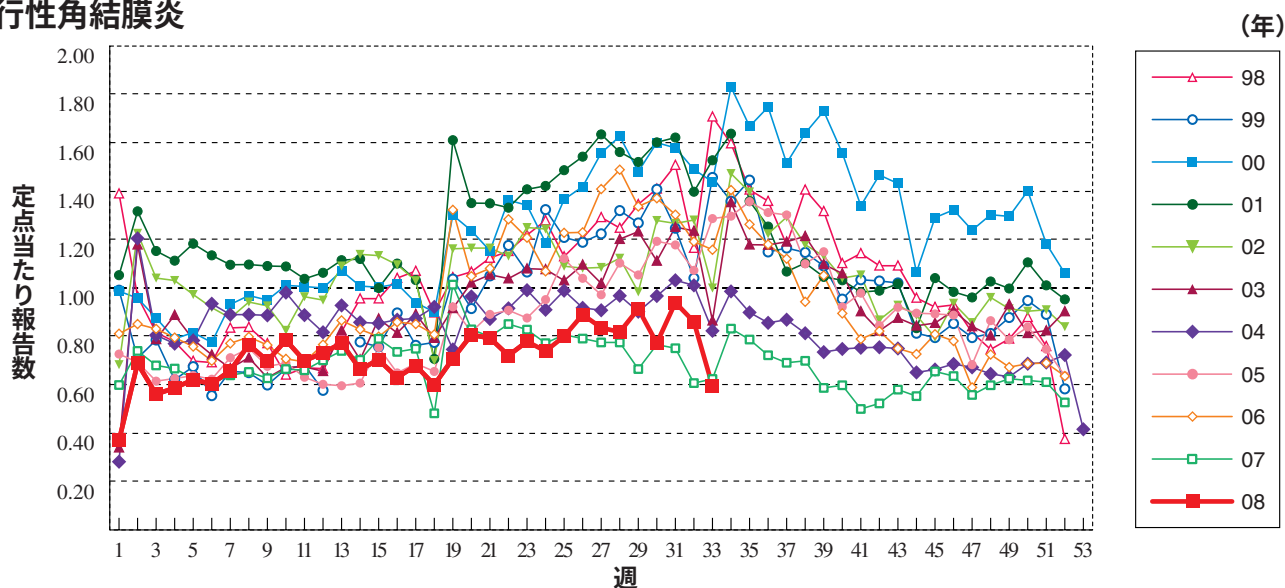
流行性耳下腺炎



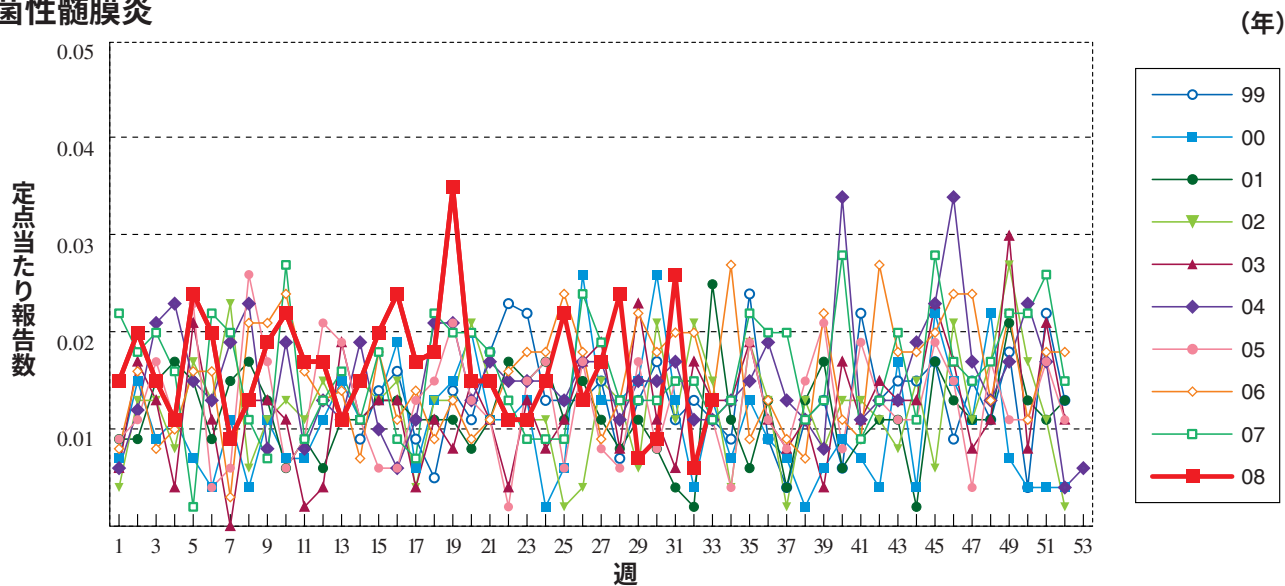
急性出血性結膜炎



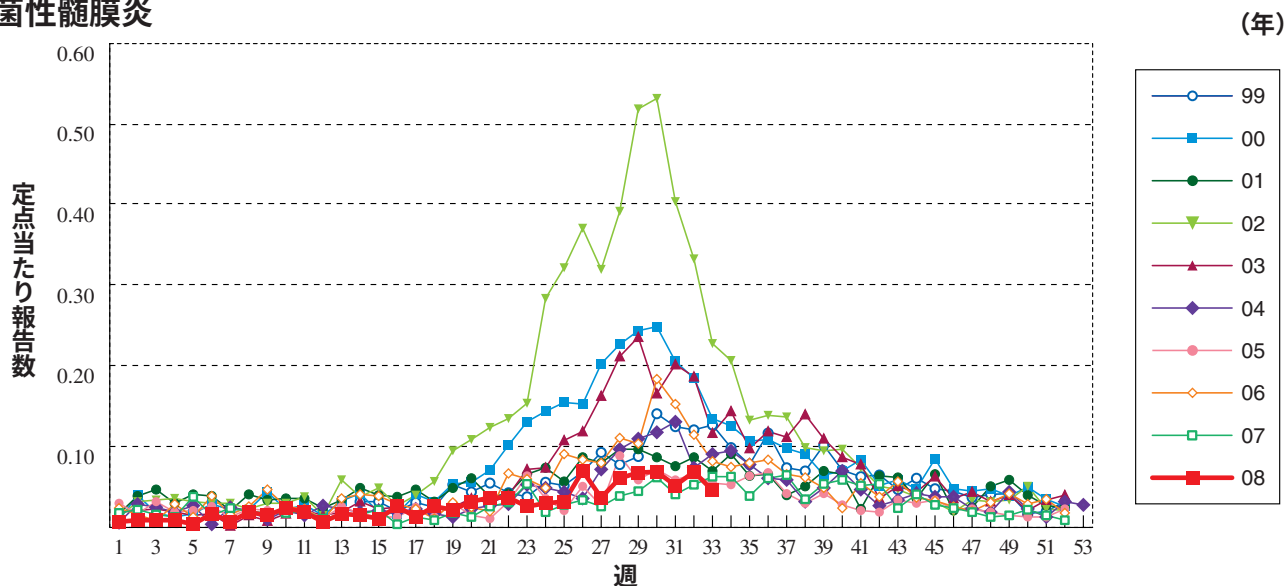
流行性角結膜炎



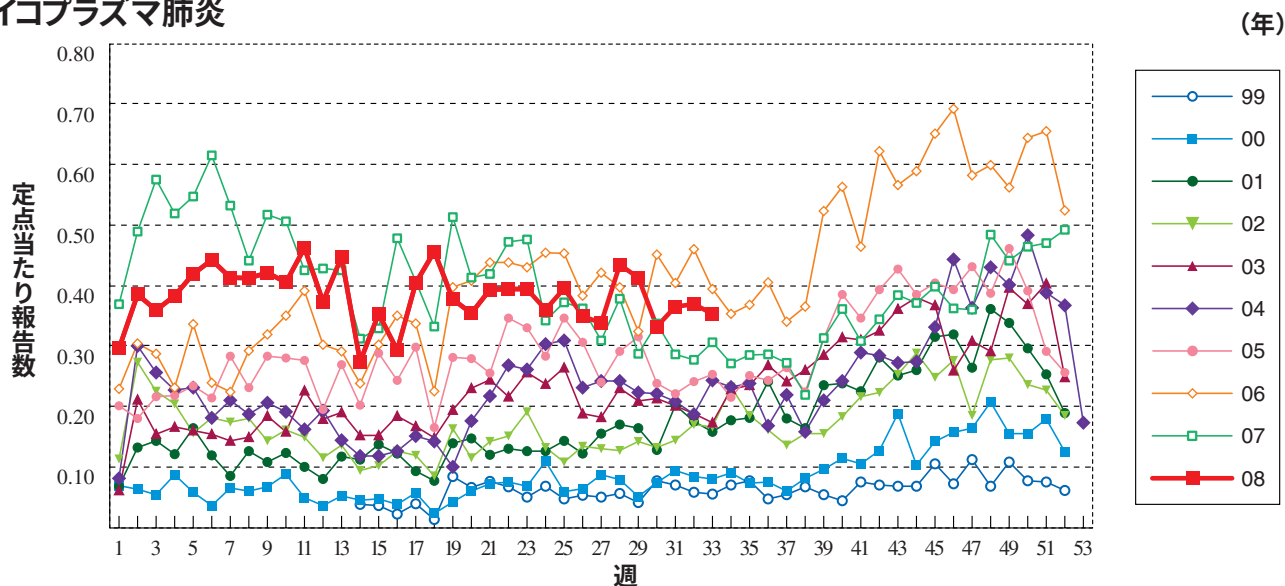
細菌性髄膜炎



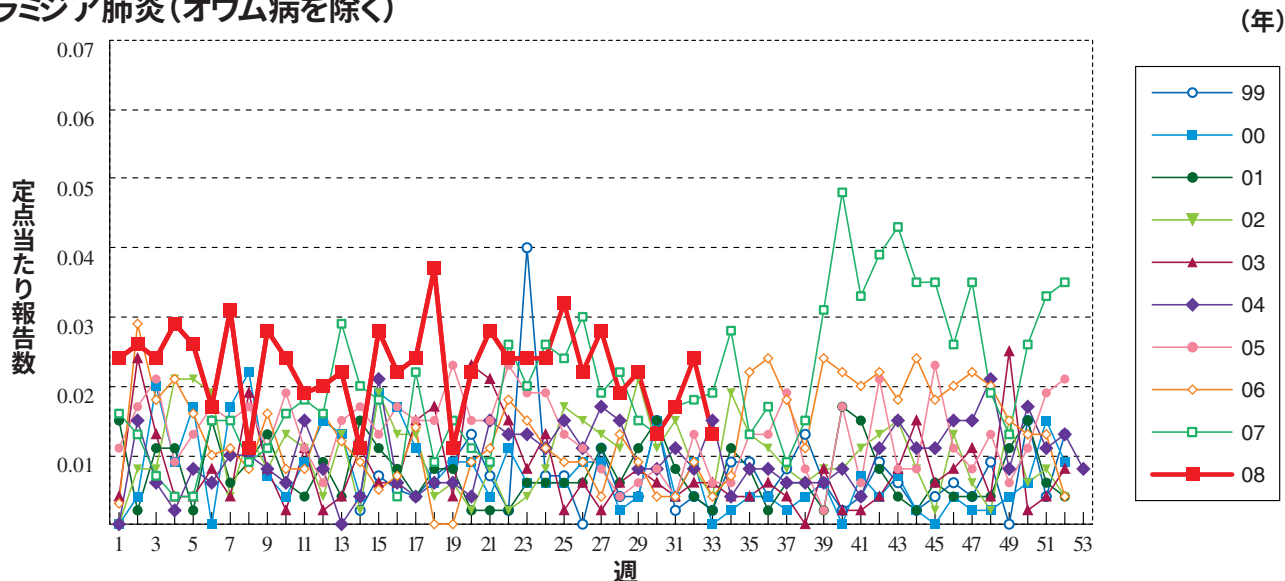
無菌性髄膜炎



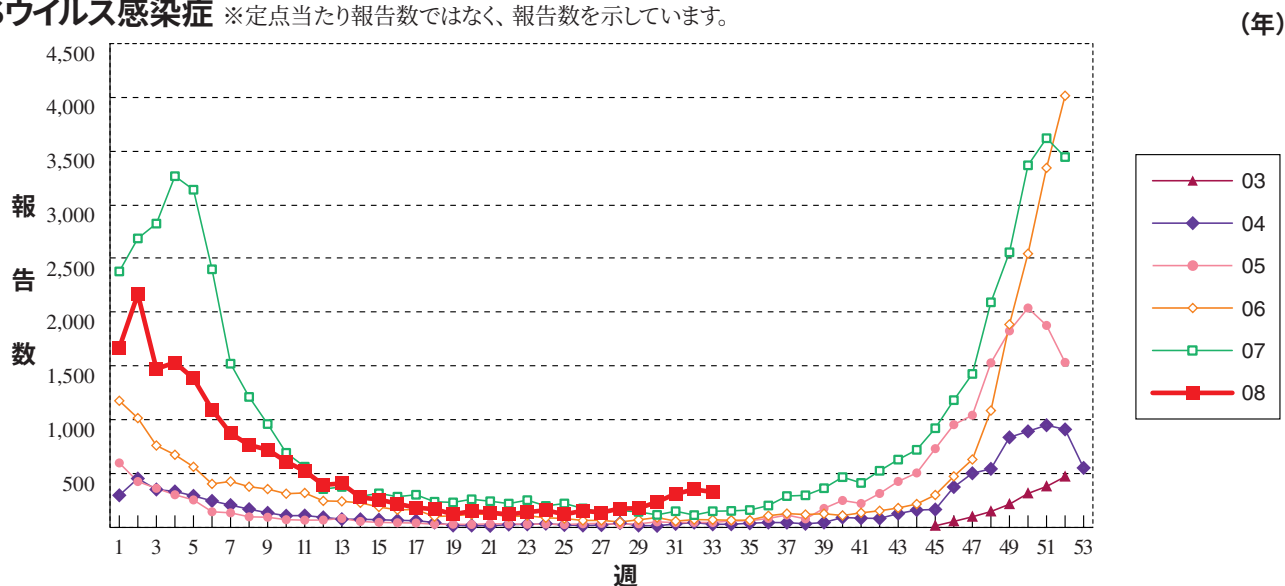
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

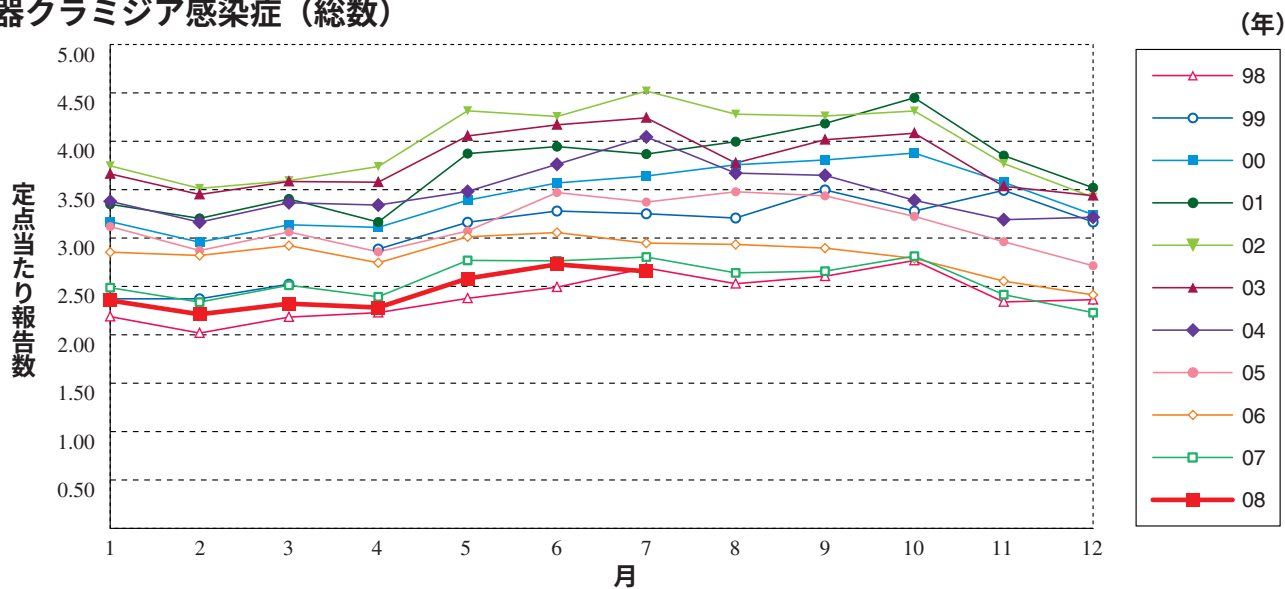




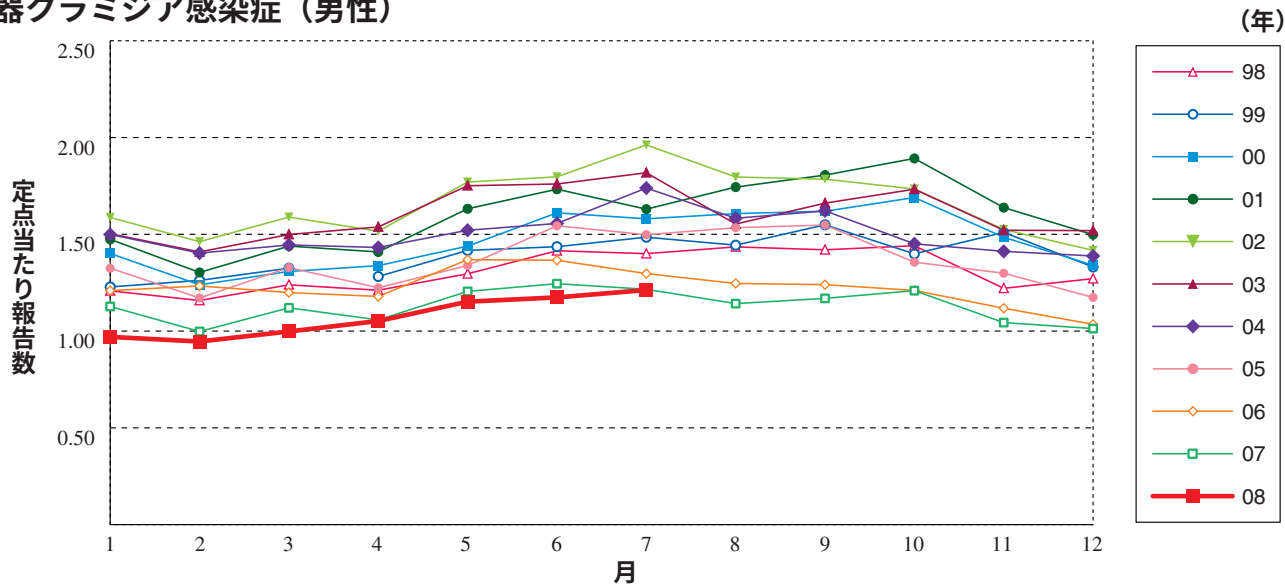
グラフ総覧(7月)

注) 1999年4月以降は定点設定が変更されております。

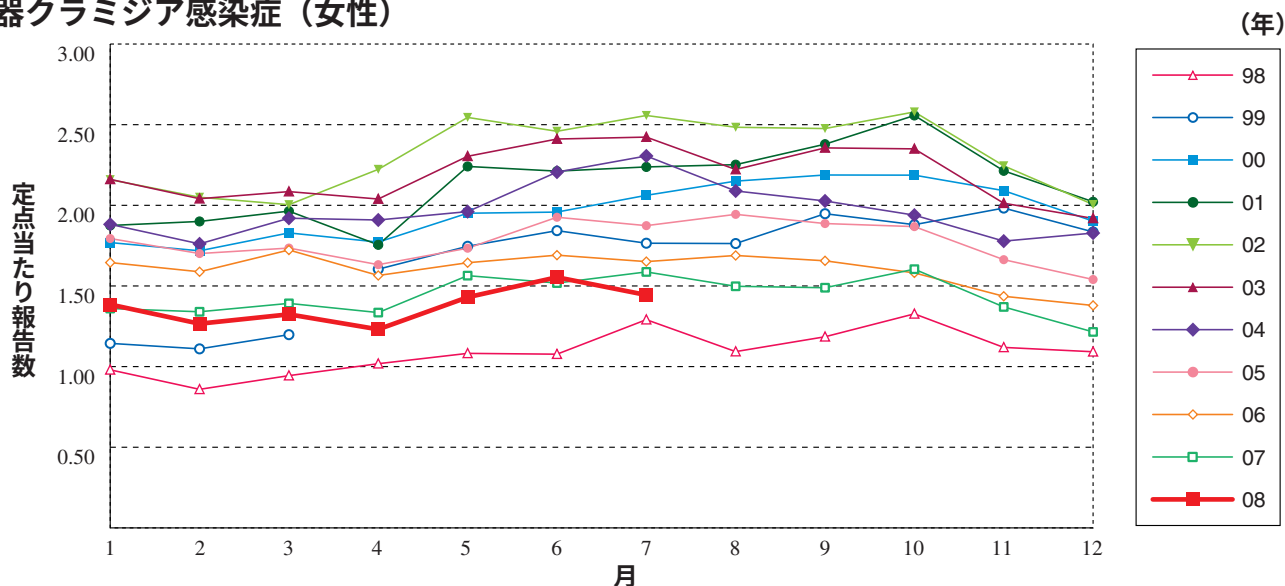
性器クラミジア感染症(総数)



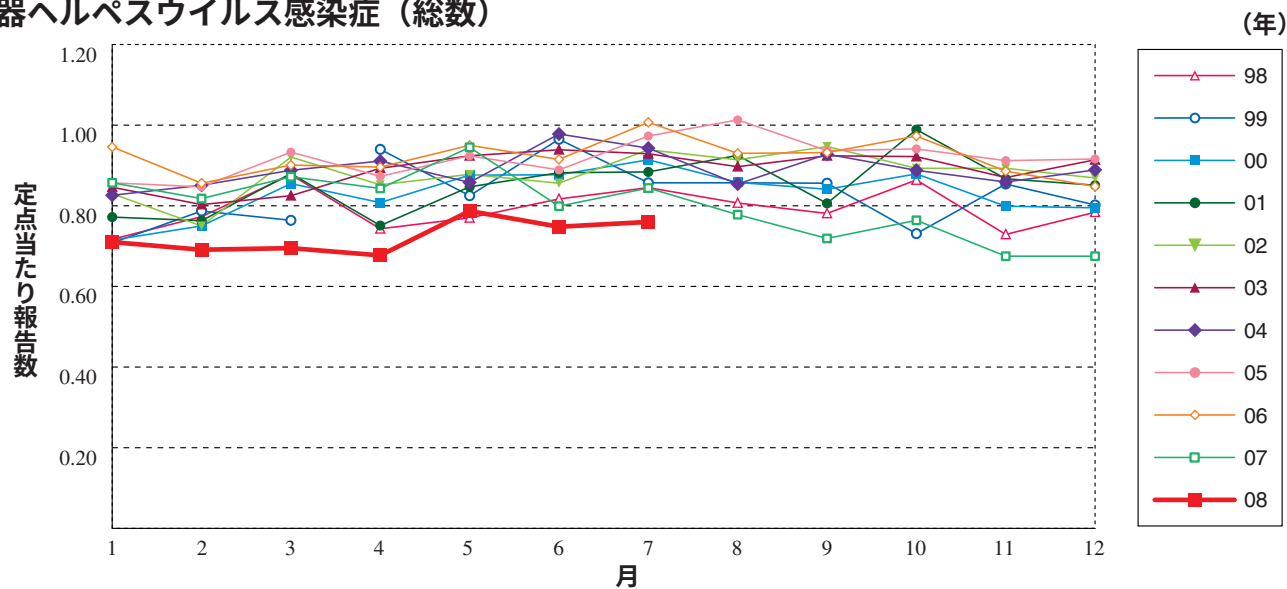
性器クラミジア感染症(男性)



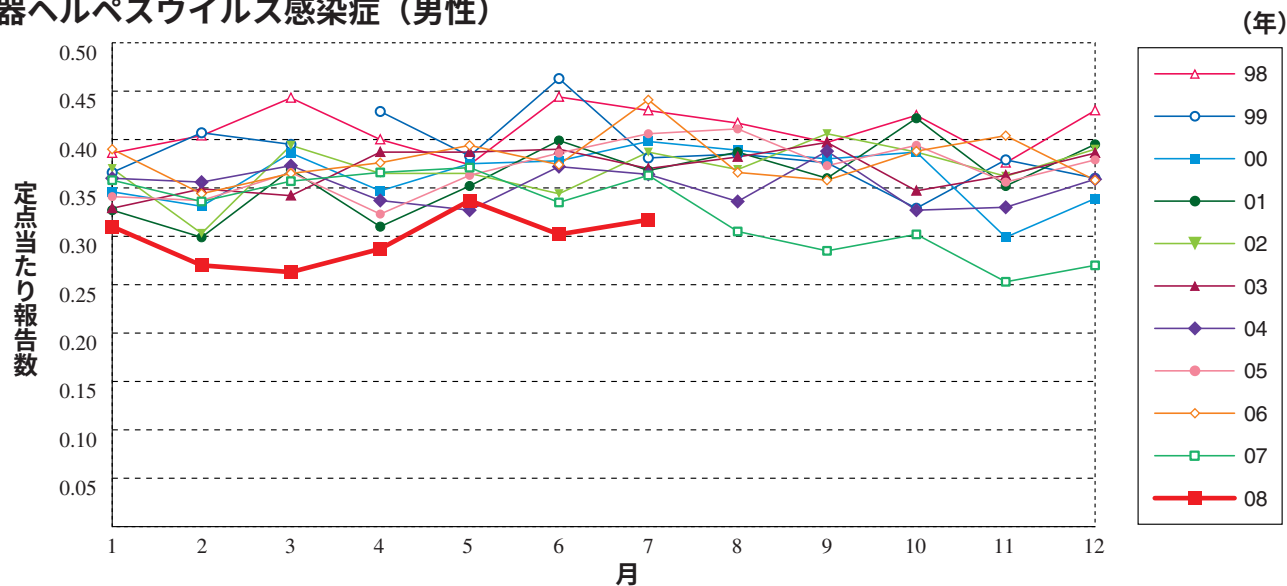
性器クラミジア感染症(女性)



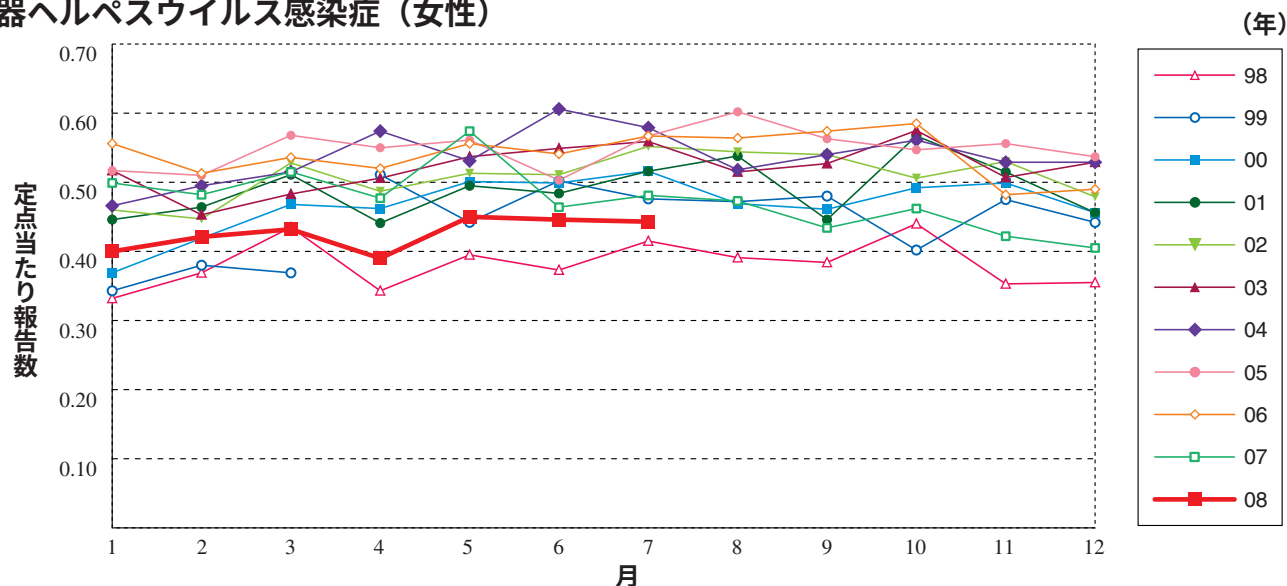
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



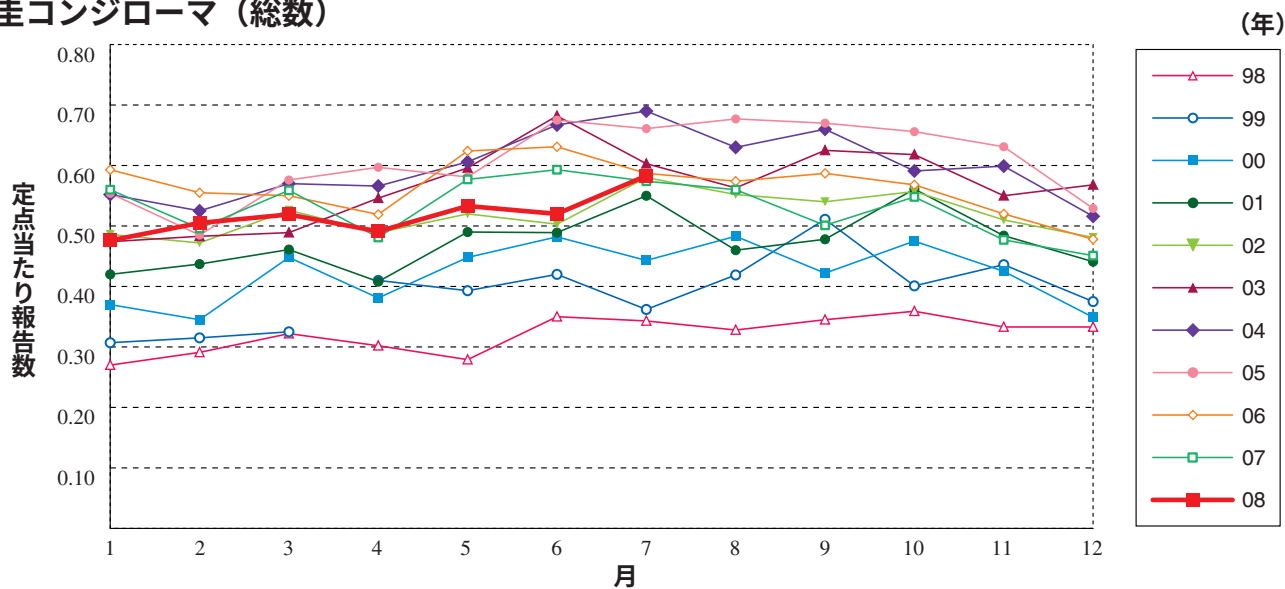
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



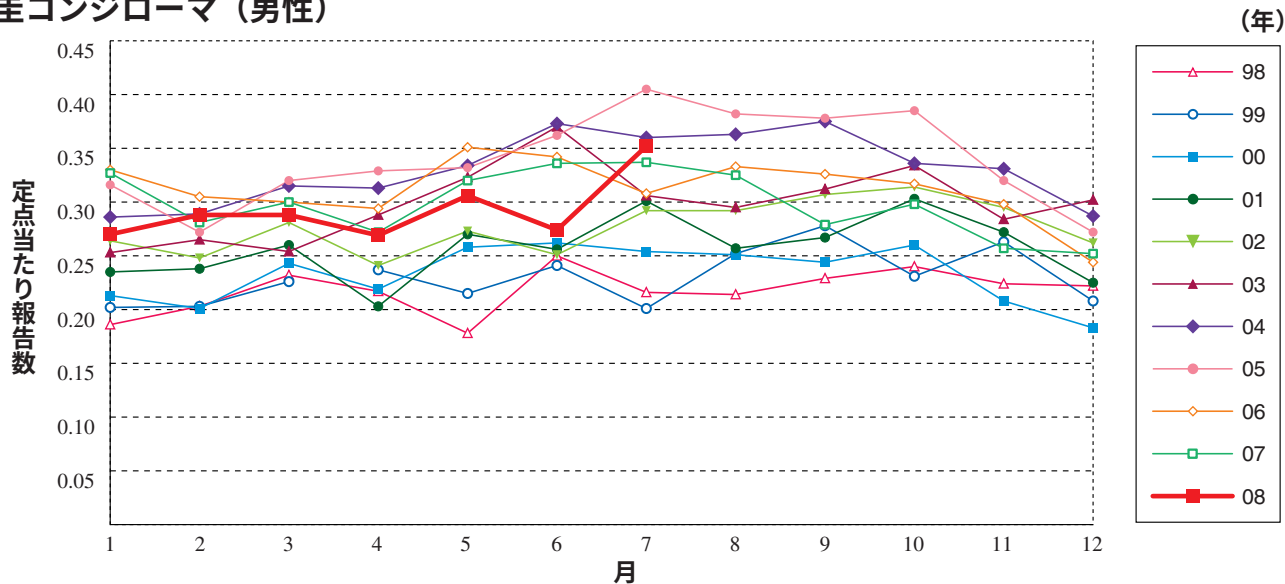
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



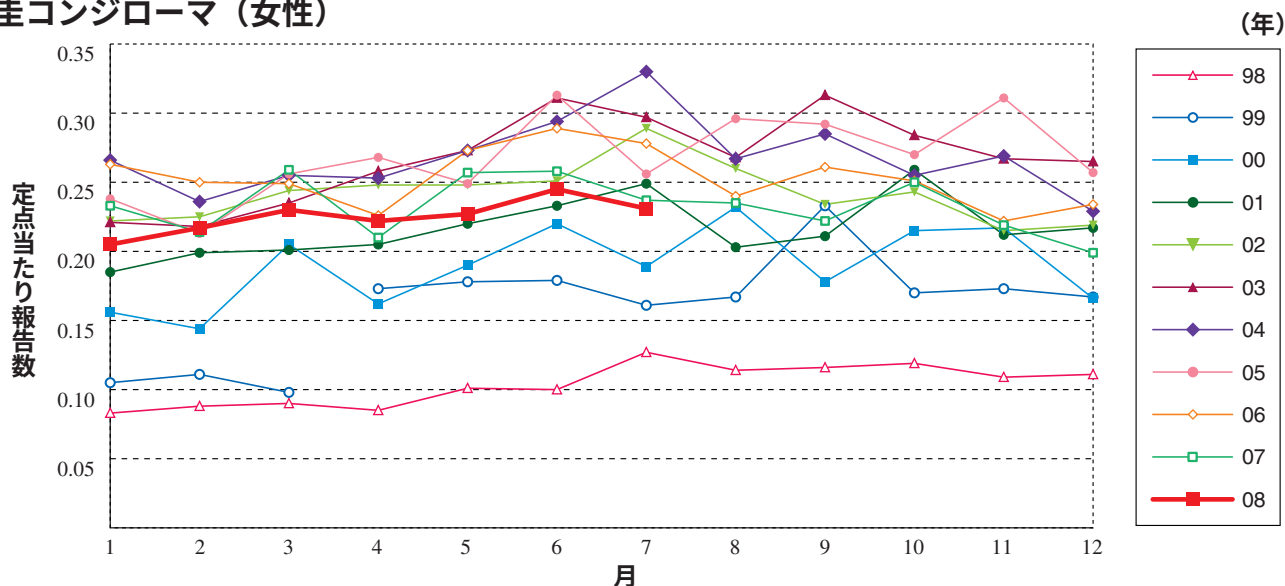
尖圭コンジローマ（総数）



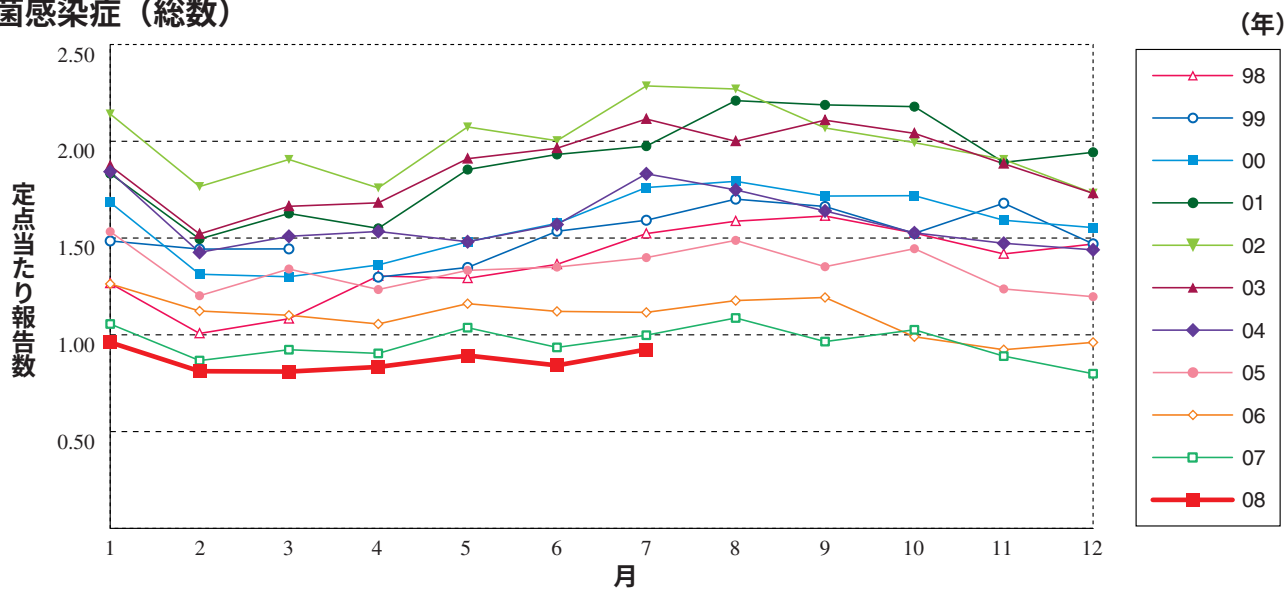
尖圭コンジローマ（男性）



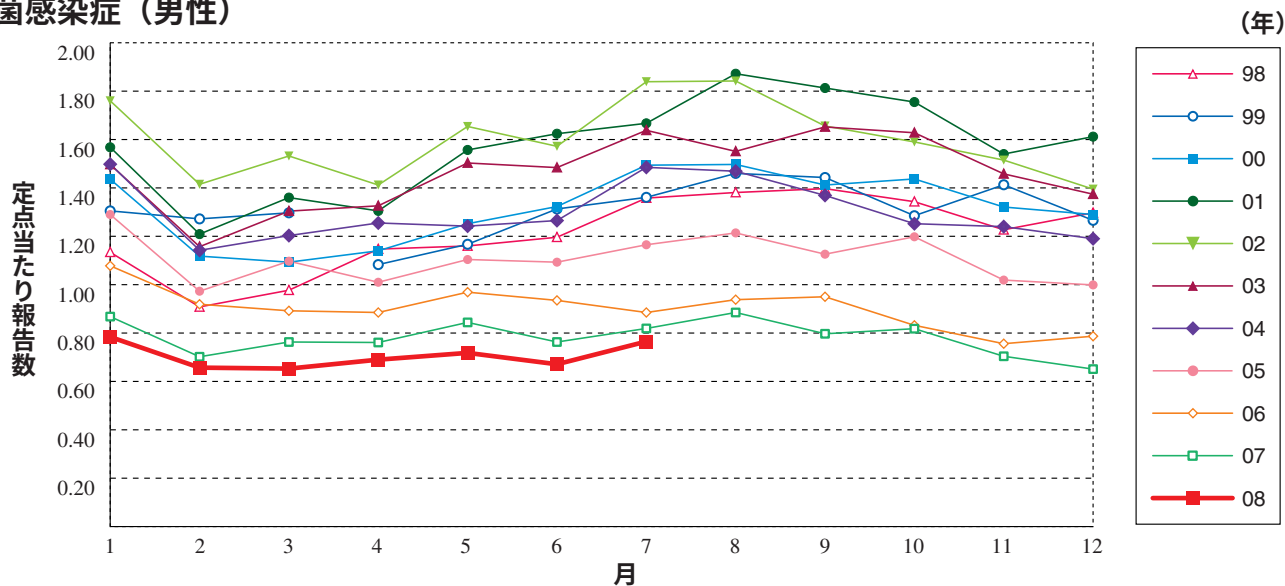
尖圭コンジローマ（女性）



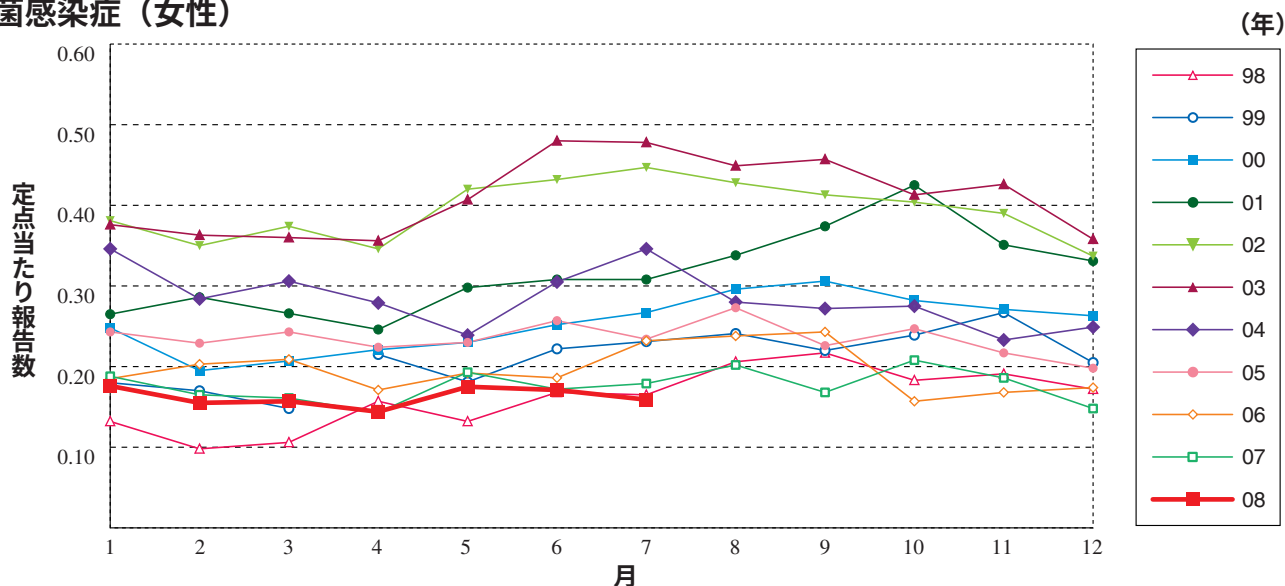
淋菌感染症 (総数)



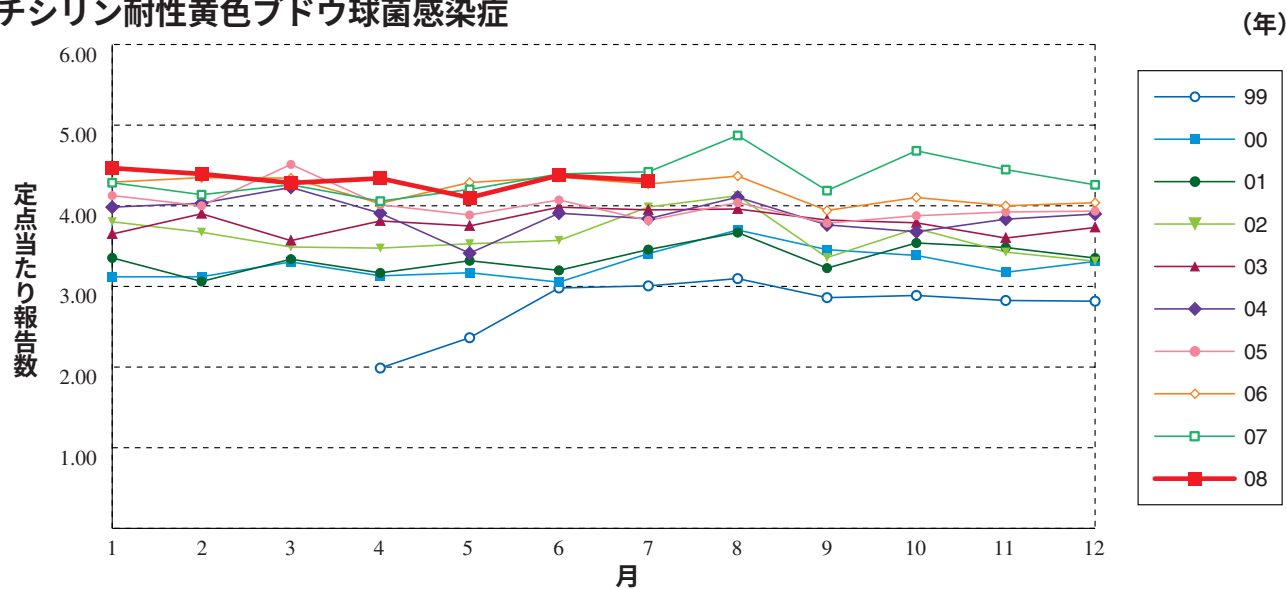
淋菌感染症 (男性)



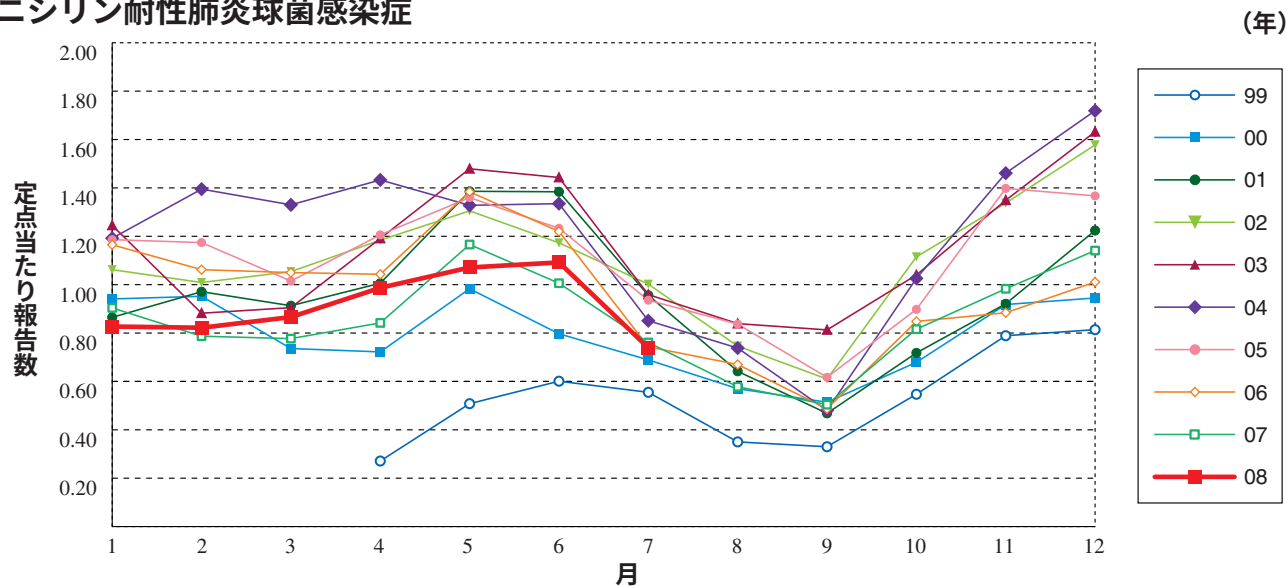
淋菌感染症 (女性)



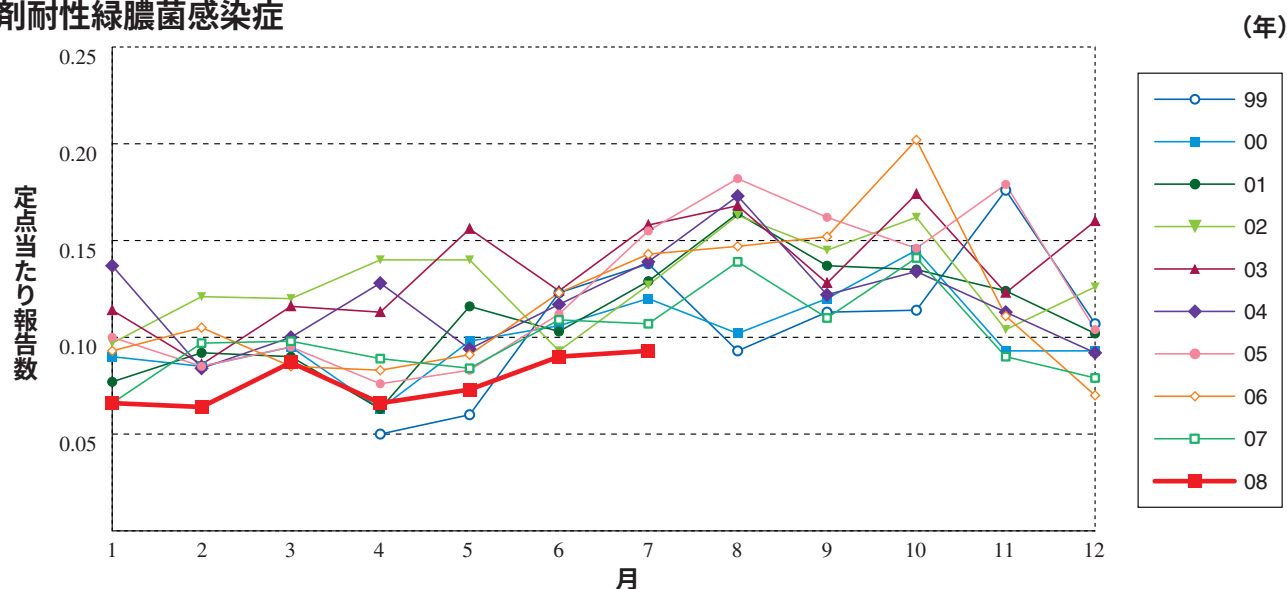
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症





7月のデータ

注) 8月8日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (総数)

2008年7月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2558	2.66	732	0.76	561	0.58	890	0.92	2001	4.31	343	0.74	43	0.09
北海道	134	3.19	30	0.71	32	0.76	37	0.88	69	3.00	4	0.17	-	-
青森県	38	3.17	5	0.42	4	0.33	12	1.00	8	1.33	-	-	1	0.17
岩手県	32	2.13	3	0.20	10	0.67	9	0.60	64	3.20	9	0.45	2	0.10
宮城県	50	2.63	17	0.89	18	0.95	24	1.26	38	3.17	6	0.50	2	0.17
秋田県	29	2.07	6	0.43	5	0.36	11	0.79	46	5.75	1	0.13	-	-
山形県	16	1.60	7	0.70	4	0.40	2	0.20	41	4.10	19	1.90	1	0.10
福島県	64	3.76	20	1.18	14	0.82	22	1.29	36	5.14	6	0.86	-	-
茨城県	134	6.09	22	1.00	13	0.59	14	0.64	39	3.00	-	-	2	0.15
栃木県	33	1.94	10	0.59	15	0.88	22	1.29	55	7.86	2	0.29	4	0.57
群馬県	95	3.65	17	0.65	6	0.23	28	1.08	34	4.86	15	2.14	-	-
埼玉県	147	2.63	33	0.59	16	0.29	43	0.77	24	2.67	19	2.11	3	0.33
千葉県	86	2.32	18	0.49	21	0.57	32	0.86	41	4.56	45	5.00	2	0.22
東京都	222	4.04	83	1.51	84	1.53	96	1.75	98	4.45	37	1.68	-	-
神奈川県	80	1.40	29	0.51	19	0.33	41	0.72	27	3.00	14	1.56	2	0.22
新潟県	17	1.13	3	0.20	7	0.47	12	0.80	124	9.54	15	1.15	2	0.15
富山県	24	2.40	5	0.50	10	1.00	5	0.50	29	5.80	13	2.60	2	0.40
石川県	13	1.30	3	0.30	3	0.30	12	1.20	21	4.20	-	-	-	-
福井県	6	1.20	2	0.40	3	0.60	4	0.80	30	5.00	3	0.50	1	0.17
山梨県	11	1.38	12	1.50	1	0.13	4	0.50	19	1.90	4	0.40	1	0.10
長野県	29	1.81	5	0.31	2	0.13	7	0.44	42	3.82	4	0.36	-	-
岐阜県	25	1.79	17	1.21	9	0.64	11	0.79	42	8.40	4	0.80	-	-
静岡県	51	1.70	10	0.33	7	0.23	14	0.47	43	4.30	8	0.80	1	0.10
愛知県	174	2.72	65	1.02	49	0.77	60	0.94	89	5.93	4	0.27	-	-
三重県	26	1.73	4	0.27	1	0.07	2	0.13	32	3.56	-	-	1	0.11
滋賀県	2	0.22	1	0.11	2	0.22	-	-	60	8.57	4	0.57	1	0.14
京都府	34	1.48	20	0.87	6	0.26	4	0.17	9	1.29	-	-	-	-
大阪府	310	4.92	60	0.95	61	0.97	92	1.46	60	4.29	3	0.21	-	-
兵庫県	94	2.04	36	0.78	25	0.54	42	0.91	23	1.92	2	0.17	-	-
奈良県	13	1.44	3	0.33	1	0.11	3	0.33	42	7.00	7	1.17	1	0.17
和歌山県	15	1.88	4	0.50	2	0.25	8	1.00	42	3.82	2	0.18	-	-
鳥取県	39	7.80	4	0.80	3	0.60	24	4.80	21	4.20	-	-	-	-
島根県	13	2.17	-	-	2	0.33	5	0.83	39	4.88	5	0.63	-	-
岡山県	42	2.47	6	0.35	11	0.65	13	0.76	14	2.80	-	-	-	-
広島県	55	2.39	18	0.78	12	0.52	37	1.61	121	5.76	17	0.81	4	0.19
山口県	22	1.83	12	1.00	4	0.33	8	0.67	68	7.56	17	1.89	3	0.33
徳島県	19	3.80	13	2.60	5	1.00	3	0.60	9	1.50	-	-	-	-
香川県	14	0.93	8	0.53	9	0.60	10	0.67	27	5.40	1	0.20	-	-
愛媛県	15	1.36	8	0.73	5	0.45	6	0.55	20	3.33	-	-	-	-
高知県	4	0.67	-	-	3	0.50	-	-	32	4.57	7	1.00	2	0.29
福岡県	121	3.18	41	1.08	28	0.74	51	1.34	71	4.73	13	0.87	1	0.07
佐賀県	12	1.71	4	0.57	1	0.14	3	0.43	17	2.83	5	0.83	-	-
長崎県	18	1.80	14	1.40	1	0.10	1	0.10	43	3.91	1	0.09	-	-
熊本県	53	4.08	23	1.77	9	0.69	18	1.38	58	3.87	1	0.07	-	-
大分県	7	0.70	6	0.60	2	0.20	5	0.50	40	3.64	12	1.09	1	0.09
宮崎県	37	2.85	7	0.54	4	0.31	14	1.08	32	4.57	10	1.43	-	-
鹿児島県	39	2.44	16	1.00	6	0.38	13	0.81	24	2.00	1	0.08	3	0.25
沖縄県	44	3.67	2	0.17	6	0.50	6	0.50	38	5.43	3	0.43	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2008年7月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1167	1.21	305	0.32	339	0.35	737	0.77	1266	2.73	206	0.44	35	0.08
北海道	33	0.79	11	0.26	18	0.43	26	0.62	52	2.26	4	0.17	-	-
青森県	13	1.08	3	0.25	3	0.25	10	0.83	4	0.67	-	-	1	0.17
岩手県	16	1.07	3	0.20	10	0.67	8	0.53	39	1.95	4	0.20	1	0.05
宮城県	28	1.47	3	0.16	16	0.84	21	1.11	23	1.92	5	0.42	2	0.17
秋田県	15	1.07	6	0.43	2	0.14	7	0.50	30	3.75	1	0.13	-	-
山形県	8	0.80	1	0.10	3	0.30	1	0.10	30	3.00	12	1.20	1	0.10
福島県	31	1.82	9	0.53	6	0.35	20	1.18	15	2.14	4	0.57	-	-
茨城県	58	2.64	6	0.27	4	0.18	8	0.36	24	1.85	-	-	1	0.08
栃木県	20	1.18	8	0.47	12	0.71	19	1.12	35	5.00	2	0.29	2	0.29
群馬県	50	1.92	2	0.08	4	0.15	27	1.04	21	3.00	3	0.43	-	-
埼玉県	52	0.93	13	0.23	7	0.13	34	0.61	12	1.33	12	1.33	3	0.33
千葉県	36	0.97	11	0.30	10	0.27	25	0.68	28	3.11	30	3.33	1	0.11
東京都	103	1.87	46	0.84	50	0.91	86	1.56	64	2.91	23	1.05	-	-
神奈川県	52	0.91	13	0.23	12	0.21	39	0.68	19	2.11	11	1.22	2	0.22
新潟県	10	0.67	1	0.07	7	0.47	10	0.67	82	6.31	8	0.62	2	0.15
富山県	12	1.20	2	0.20	7	0.70	5	0.50	19	3.80	6	1.20	2	0.40
石川県	6	0.60	-	-	3	0.30	11	1.10	14	2.80	-	-	-	-
福井県	6	1.20	2	0.40	3	0.60	4	0.80	17	2.83	3	0.50	-	-
山梨県	3	0.38	-	-	-	-	3	0.38	15	1.50	3	0.30	1	0.10
長野県	10	0.63	2	0.13	2	0.13	6	0.38	25	2.27	1	0.09	-	-
岐阜県	18	1.29	11	0.79	6	0.43	9	0.64	32	6.40	3	0.60	-	-
静岡県	27	0.90	2	0.07	4	0.13	13	0.43	22	2.20	4	0.40	1	0.10
愛知県	95	1.48	22	0.34	34	0.53	56	0.88	56	3.73	4	0.27	-	-
三重県	13	0.87	2	0.13	1	0.07	2	0.13	23	2.56	-	-	1	0.11
滋賀県	1	0.11	-	-	-	-	-	-	38	5.43	1	0.14	1	0.14
京都府	6	0.26	6	0.26	1	0.04	3	0.13	5	0.71	-	-	-	-
大阪府	94	1.49	30	0.48	33	0.52	64	1.02	38	2.71	3	0.21	-	-
兵庫県	54	1.17	19	0.41	19	0.41	36	0.78	15	1.25	1	0.08	-	-
奈良県	6	0.67	2	0.22	-	-	3	0.33	25	4.17	4	0.67	1	0.17
和歌山県	7	0.88	2	0.25	1	0.13	5	0.63	28	2.55	1	0.09	-	-
鳥取県	30	6.00	3	0.60	3	0.60	21	4.20	7	1.40	-	-	-	-
島根県	8	1.33	-	-	2	0.33	4	0.67	25	3.13	1	0.13	-	-
岡山県	16	0.94	2	0.12	6	0.35	9	0.53	10	2.00	-	-	-	-
広島県	33	1.43	4	0.17	6	0.26	31	1.35	74	3.52	10	0.48	3	0.14
山口県	4	0.33	4	0.33	-	-	6	0.50	47	5.22	10	1.11	2	0.22
徳島県	17	3.40	8	1.60	4	0.80	3	0.60	5	0.83	-	-	-	-
香川県	7	0.47	5	0.33	5	0.33	7	0.47	20	4.00	1	0.20	-	-
愛媛県	5	0.45	5	0.45	4	0.36	6	0.55	12	2.00	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	19	2.71	5	0.71	2	0.29
福岡県	79	2.08	12	0.32	15	0.39	42	1.11	38	2.53	7	0.47	1	0.07
佐賀県	7	1.00	1	0.14	1	0.14	2	0.29	12	2.00	4	0.67	-	-
長崎県	11	1.10	5	0.50	1	0.10	1	0.10	23	2.09	1	0.09	-	-
熊本県	15	1.15	9	0.69	6	0.46	11	0.85	36	2.40	-	-	-	-
大分県	5	0.50	2	0.20	2	0.20	4	0.40	27	2.45	8	0.73	1	0.09
宮崎県	18	1.38	2	0.15	2	0.15	13	1.00	18	2.57	4	0.57	-	-
鹿児島県	21	1.31	5	0.31	2	0.13	12	0.75	20	1.67	-	-	3	0.25
沖縄県	8	0.67	-	-	2	0.17	4	0.33	23	3.29	2	0.29	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2008年7月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1391	1.44	427	0.44	222	0.23	153	0.16	735	1.58	137	0.30	8	0.02
北海道	101	2.40	19	0.45	14	0.33	11	0.26	17	0.74	-	-	-	-
青森県	25	2.08	2	0.17	1	0.08	2	0.17	4	0.67	-	-	-	-
岩手県	16	1.07	-	-	-	-	1	0.07	25	1.25	5	0.25	1	0.05
宮城県	22	1.16	14	0.74	2	0.11	3	0.16	15	1.25	1	0.08	-	-
秋田県	14	1.00	-	-	3	0.21	4	0.29	16	2.00	-	-	-	-
山形県	8	0.80	6	0.60	1	0.10	1	0.10	11	1.10	7	0.70	-	-
福島県	33	1.94	11	0.65	8	0.47	2	0.12	21	3.00	2	0.29	-	-
茨城県	76	3.45	16	0.73	9	0.41	6	0.27	15	1.15	-	-	1	0.08
栃木県	13	0.76	2	0.12	3	0.18	3	0.18	20	2.86	-	-	2	0.29
群馬県	45	1.73	15	0.58	2	0.08	1	0.04	13	1.86	12	1.71	-	-
埼玉県	95	1.70	20	0.36	9	0.16	9	0.16	12	1.33	7	0.78	-	-
千葉県	50	1.35	7	0.19	11	0.30	7	0.19	13	1.44	15	1.67	1	0.11
東京都	119	2.16	37	0.67	34	0.62	10	0.18	34	1.55	14	0.64	-	-
神奈川県	28	0.49	16	0.28	7	0.12	2	0.04	8	0.89	3	0.33	-	-
新潟県	7	0.47	2	0.13	-	-	2	0.13	42	3.23	7	0.54	-	-
富山県	12	1.20	3	0.30	3	0.30	-	-	10	2.00	7	1.40	-	-
石川県	7	0.70	3	0.30	-	-	1	0.10	7	1.40	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	13	2.17	-	-	1	0.17
山梨県	8	1.00	12	1.50	1	0.13	1	0.13	4	0.40	1	0.10	-	-
長野県	19	1.19	3	0.19	-	-	1	0.06	17	1.55	3	0.27	-	-
岐阜県	7	0.50	6	0.43	3	0.21	2	0.14	10	2.00	1	0.20	-	-
静岡県	24	0.80	8	0.27	3	0.10	1	0.03	21	2.10	4	0.40	-	-
愛知県	79	1.23	43	0.67	15	0.23	4	0.06	33	2.20	-	-	-	-
三重県	13	0.87	2	0.13	-	-	-	-	9	1.00	-	-	-	-
滋賀県	1	0.11	1	0.11	2	0.22	-	-	22	3.14	3	0.43	-	-
京都府	28	1.22	14	0.61	5	0.22	1	0.04	4	0.57	-	-	-	-
大阪府	216	3.43	30	0.48	28	0.44	28	0.44	22	1.57	-	-	-	-
兵庫県	40	0.87	17	0.37	6	0.13	6	0.13	8	0.67	1	0.08	-	-
奈良県	7	0.78	1	0.11	1	0.11	-	-	17	2.83	3	0.50	-	-
和歌山県	8	1.00	2	0.25	1	0.13	3	0.38	14	1.27	1	0.09	-	-
鳥取県	9	1.80	1	0.20	-	-	3	0.60	14	2.80	-	-	-	-
島根県	5	0.83	-	-	-	-	1	0.17	14	1.75	4	0.50	-	-
岡山県	26	1.53	4	0.24	5	0.29	4	0.24	4	0.80	-	-	-	-
広島県	22	0.96	14	0.61	6	0.26	6	0.26	47	2.24	7	0.33	1	0.05
山口県	18	1.50	8	0.67	4	0.33	2	0.17	21	2.33	7	0.78	1	0.11
徳島県	2	0.40	5	1.00	1	0.20	-	-	4	0.67	-	-	-	-
香川県	7	0.47	3	0.20	4	0.27	3	0.20	7	1.40	-	-	-	-
愛媛県	10	0.91	3	0.27	1	0.09	-	-	8	1.33	-	-	-	-
高知県	4	0.67	-	-	3	0.50	-	-	13	1.86	2	0.29	-	-
福岡県	42	1.11	29	0.76	13	0.34	9	0.24	33	2.20	6	0.40	-	-
佐賀県	5	0.71	3	0.43	-	-	1	0.14	5	0.83	1	0.17	-	-
長崎県	7	0.70	9	0.90	-	-	-	-	20	1.82	-	-	-	-
熊本県	38	2.92	14	1.08	3	0.23	7	0.54	22	1.47	1	0.07	-	-
大分県	2	0.20	4	0.40	-	-	1	0.10	13	1.18	4	0.36	-	-
宮崎県	19	1.46	5	0.38	2	0.15	1	0.08	14	2.00	6	0.86	-	-
鹿児島県	18	1.13	11	0.69	4	0.25	1	0.06	4	0.33	1	0.08	-	-
沖縄県	36	3.00	2	0.17	4	0.33	2	0.17	15	2.14	1	0.14	-	-



33週のデータ

注) 表中の報告数は8月20日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年33週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	293	16636	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	419	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	321	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	123	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	249	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	100	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	150	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	186	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	358	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	200	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	112	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	784	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	862	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69	2642	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	835	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	228	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	124	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	111	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	88	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	179	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	283	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	388	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	1248	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	259	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	176	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	381	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1175	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	583	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	239	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	195	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	65	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	89	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	198	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	391	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	184	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	133	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	126	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	164	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	105	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	758	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	108	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	265	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	203	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	183	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	248	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	176	

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年33週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	33	4	183	216	2310	-	30	1	22	-	32
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2	33	-	2	-	-	-	12
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	44	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	5	8	43	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	52	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	57	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	21	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	4	17	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	18	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	47	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	12	1	8	14	50	-	5	-	1	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	8	75	-	-	-	3	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	4	-	38	44	198	-	6	-	4	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	17	4	99	-	4	-	3	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	32	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	60	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	54	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	42	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	3	37	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	65	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	6	62	-	2	-	2	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	7	98	-	1	1	2	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	30	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	29	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	94	-	3	-	4	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	15	12	146	-	1	-	2	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	89	-	2	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	26	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	12	-	1	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	16	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	47	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	60	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	17	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	27	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	3	26	5	104	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	91	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	3	88	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	65	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	18	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	21	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	63	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	15	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年33週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサヌル 森 林 病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	3	117	-	8	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	1	4	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年33週

	狂 犬 病		コクシジ オイデス症		サル 痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭 痘		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	121	3	45
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	1	3
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	16
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年33週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 痘		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	6	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年33週

	ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	4	-	3	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年33週

	類 鼻 疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅 斑 熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	13	543	1	4	-	-	10	545	4	148	1	121	1	5	2	102
北海道	-	-	-	17	-	-	-	-	-	13	-	2	-	8	-	-	-	1
青森県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	3	13	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	22	-	-	-	-	-	6	-	2	-	1	1	1	-	1
秋田県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-
福島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	7	-	-	-	2	-	1	-	1
茨城県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	6	-	2	-	6	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	3	-	-	-	-	1	6	1	1	-	1	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	7	-	6	-	2	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	31	-	-	-	-	-	17	-	3	-	4	-	-	-	5
千葉県	-	-	1	14	-	-	-	-	1	20	-	2	1	6	-	-	-	3
東京都	-	-	1	46	-	-	-	-	2	120	-	22	-	6	-	2	-	11
神奈川県	-	-	-	28	-	1	-	-	1	53	-	5	-	6	-	-	-	12
新潟県	-	-	-	23	-	-	-	-	-	5	-	-	-	3	-	-	-	1
富山県	-	-	1	11	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	3
福井県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
長野県	-	-	-	19	-	-	-	-	-	9	-	5	-	2	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	14	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	23	-	-	-	-	-	12	-	-	-	2	-	-	-	7
愛知県	-	-	-	35	-	-	-	-	-	35	-	8	-	7	-	-	-	5
三重県	-	-	1	10	-	-	-	-	-	5	-	4	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	4	-	-	-	-	1	6	-	3	-	1	-	-	-	1
京都府	-	-	1	18	-	-	-	-	-	16	-	4	-	1	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	47	-	-	-	-	-	68	-	18	-	21	-	1	-	8
兵庫県	-	-	-	26	-	-	-	-	-	25	-	12	-	7	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	4	-	-	-	-	2	10	-	3	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	1	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
岡山県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	4	-	7	-	6	-	-	-	4
広島県	-	-	1	19	-	-	-	-	2	8	-	9	-	2	-	-	-	1
山口県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	6	1	1	-	1	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	1	4	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	1	9	-	-	-	-	-	20	-	11	-	3	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	5	-	-	-	2
大分県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	1	1	1	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	1	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	1	2
沖縄県	-	-	-	6	-	2	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年33週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	77	22	944	2	53	-	10	-	-	10	510	2	70	-	-	2	54
北海道	-	1	-	14	-	1	-	1	-	-	-	8	-	5	-	-	-	4
青森県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	6	1	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-
福島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	-	6	-	3	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	12	-	-	-	-	-	-	-	6	1	3	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	3	1	25	-	2	-	1	-	-	-	19	-	3	-	-	1	6
千葉県	-	2	1	33	-	6	-	1	-	-	-	16	-	3	-	-	1	1
東京都	-	14	7	336	1	17	-	2	-	-	3	119	-	4	-	-	-	10
神奈川県	-	4	-	53	-	8	-	-	-	-	-	20	-	3	-	-	-	7
新潟県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1
富山県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	3	2	6	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	9	-	1	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	1
静岡県	-	2	2	17	-	-	-	-	-	-	-	29	-	2	-	-	-	5
愛知県	-	6	-	71	-	1	-	-	-	-	1	41	-	6	-	-	-	4
三重県	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	9	-	1	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-
京都府	-	-	1	17	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
大阪府	1	7	3	132	-	5	-	1	-	-	2	42	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	8	2	25	-	1	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	3
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	11	-	2	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1
広島県	-	2	1	14	-	2	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1
徳島県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
香川県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-
福岡県	-	2	1	26	-	1	-	-	-	-	2	54	-	2	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	5	-	-	-	1	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	2	-	9	-	-	-	-	-	-	-	21	-	1	-	-	-	1
大分県	-	-	-	3	1	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-
鹿児島県	-	3	-	5	-	-	-	1	-	-	1	5	-	3	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年33週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	261	32	10635
北海道	-	11	-	1445
青森県	-	1	-	62
岩手県	-	2	-	9
宮城県	-	3	-	20
秋田県	-	1	-	157
山形県	-	-	-	15
福島県	-	2	-	21
茨城県	-	5	2	92
栃木県	-	5	-	35
群馬県	-	1	-	82
埼玉県	-	7	-	370
千葉県	-	9	6	1016
東京都	2	35	3	1127
神奈川県	-	30	9	3485
新潟県	-	-	-	34
富山県	-	3	-	7
石川県	-	-	-	7
福井県	-	-	-	17
山梨県	-	-	-	17
長野県	-	13	-	56
岐阜県	-	1	-	18
静岡県	-	16	2	238
愛知県	-	3	1	190
三重県	-	5	-	41
滋賀県	-	1	1	37
京都府	-	1	1	193
大阪府	-	19	1	370
兵庫県	-	13	3	137
奈良県	-	2	-	11
和歌山県	-	2	-	36
鳥取県	-	-	-	6
島根県	-	4	-	4
岡山県	-	13	-	129
広島県	-	12	-	147
山口県	-	-	-	17
徳島県	-	1	-	3
香川県	-	1	-	10
愛媛県	-	1	2	28
高知県	-	1	-	5
福岡県	-	21	-	663
佐賀県	-	-	-	6
長崎県	-	3	-	32
熊本県	-	7	-	87
大分県	-	2	-	90
宮崎県	-	1	1	9
鹿児島県	-	2	-	23
沖縄県	-	1	-	31

*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年33週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	52	0.01	1663	0.57	1541	0.53	6166	2.13	1733	0.60	4657	1.61	180	0.06	1668	0.58	80	0.03
北海道	-	-	48	0.34	94	0.66	107	0.75	116	0.82	163	1.15	10	0.07	54	0.38	4	0.03
青森県	-	-	26	0.62	14	0.33	45	1.07	52	1.24	29	0.69	6	0.14	28	0.67	2	0.05
岩手県	-	-	3	0.08	4	0.10	63	1.58	34	0.85	22	0.55	2	0.05	16	0.40	-	-
宮城県	-	-	2	0.03	16	0.27	106	1.77	25	0.42	47	0.78	4	0.07	26	0.43	-	-
秋田県	-	-	9	0.26	17	0.49	73	2.09	16	0.46	22	0.63	1	0.03	11	0.31	1	0.03
山形県	-	-	13	0.43	14	0.47	39	1.30	26	0.87	22	0.73	-	-	37	1.23	-	-
福島県	-	-	17	0.35	26	0.54	59	1.23	30	0.63	57	1.19	6	0.13	31	0.65	-	-
茨城県	1	0.01	38	0.51	69	0.92	80	1.07	23	0.31	50	0.67	7	0.09	27	0.36	2	0.03
栃木県	-	-	11	0.23	15	0.31	47	0.98	15	0.31	12	0.25	1	0.02	19	0.40	-	-
群馬県	-	-	52	0.84	26	0.42	88	1.42	44	0.71	107	1.73	4	0.06	35	0.56	-	-
埼玉県	1	0.00	86	0.64	100	0.75	209	1.56	75	0.56	105	0.78	14	0.10	73	0.54	2	0.01
千葉県	2	0.01	27	0.24	82	0.73	232	2.07	64	0.57	61	0.54	13	0.12	82	0.73	17	0.15
東京都	-	-	62	0.46	57	0.42	315	2.32	52	0.38	142	1.04	6	0.04	66	0.49	-	-
神奈川県	-	-	51	0.34	82	0.55	282	1.88	64	0.43	337	2.25	10	0.07	89	0.59	3	0.02
新潟県	-	-	53	0.88	37	0.62	67	1.12	45	0.75	399	6.65	12	0.20	38	0.63	3	0.05
富山県	-	-	20	0.71	17	0.61	69	2.46	12	0.43	119	4.25	-	-	12	0.43	-	-
石川県	-	-	6	0.21	20	0.69	43	1.48	7	0.24	178	6.14	1	0.03	29	1.00	-	-
福井県	-	-	4	0.18	21	0.95	113	5.14	9	0.41	18	0.82	-	-	15	0.68	2	0.09
山梨県	-	-	4	0.17	8	0.33	28	1.17	5	0.21	10	0.42	-	-	6	0.25	-	-
長野県	-	-	8	0.15	19	0.35	74	1.35	37	0.67	163	2.96	4	0.07	26	0.47	1	0.02
岐阜県	-	-	14	0.27	14	0.27	64	1.23	32	0.62	56	1.08	4	0.08	12	0.23	2	0.04
静岡県	4	0.03	63	0.73	69	0.80	252	2.93	62	0.72	341	3.97	2	0.02	76	0.88	2	0.02
愛知県	1	0.01	59	0.33	85	0.47	330	1.84	93	0.52	232	1.30	6	0.03	74	0.41	-	-
三重県	1	0.01	26	0.58	25	0.56	147	3.27	36	0.80	136	3.02	2	0.04	30	0.67	-	-
滋賀県	-	-	11	0.33	9	0.27	72	2.18	22	0.67	32	0.97	3	0.09	9	0.27	-	-
京都府	-	-	42	0.57	19	0.26	150	2.03	44	0.59	84	1.14	-	-	19	0.26	2	0.03
大阪府	1	0.00	157	0.91	151	0.87	427	2.47	131	0.76	216	1.25	7	0.04	92	0.53	6	0.03
兵庫県	1	0.01	46	0.36	49	0.39	250	1.97	61	0.48	134	1.06	7	0.06	43	0.34	5	0.04
奈良県	-	-	21	0.60	10	0.29	56	1.60	12	0.34	40	1.14	-	-	13	0.37	3	0.09
和歌山県	-	-	16	0.52	11	0.35	52	1.68	17	0.55	16	0.52	2	0.06	20	0.65	-	-
鳥取県	-	-	4	0.21	14	0.74	48	2.53	3	0.16	24	1.26	1	0.05	7	0.37	-	-
島根県	-	-	17	0.74	5	0.22	97	4.22	23	1.00	31	1.35	3	0.13	17	0.74	-	-
岡山県	1	0.01	12	0.22	9	0.17	206	3.81	25	0.46	124	2.30	3	0.06	24	0.44	-	-
広島県	1	0.01	63	0.89	27	0.38	191	2.69	28	0.39	94	1.32	7	0.10	46	0.65	4	0.06
山口県	-	-	14	0.28	27	0.54	118	2.36	25	0.50	101	2.02	-	-	38	0.76	1	0.02
徳島県	-	-	28	1.22	13	0.57	62	2.70	33	1.43	25	1.09	-	-	12	0.52	-	-
香川県	-	-	22	0.79	5	0.18	113	4.04	9	0.32	44	1.57	2	0.07	14	0.50	2	0.07
愛媛県	-	-	78	2.11	12	0.32	86	2.32	26	0.70	50	1.35	2	0.05	39	1.05	1	0.03
高知県	-	-	19	0.63	5	0.17	88	2.93	12	0.40	14	0.47	2	0.07	22	0.73	1	0.03
福岡県	-	-	134	1.12	66	0.55	385	3.21	73	0.61	222	1.85	2	0.02	91	0.76	6	0.05
佐賀県	-	-	36	1.57	7	0.30	24	1.04	21	0.91	31	1.35	-	-	33	1.43	1	0.04
長崎県	1	0.01	15	0.34	12	0.27	77	1.75	33	0.75	69	1.57	7	0.16	35	0.80	-	-
熊本県	2	0.03	28	0.58	25	0.52	162	3.38	37	0.77	170	3.54	-	-	50	1.04	3	0.06
大分県	-	-	49	1.36	56	1.56	195	5.42	27	0.75	96	2.67	6	0.17	32	0.89	2	0.06
宮崎県	-	-	63	1.75	40	1.11	178	4.94	41	1.14	65	1.81	4	0.11	53	1.47	1	0.03
鹿児島県	-	-	78	1.42	31	0.56	152	2.76	39	0.71	113	2.05	4	0.07	32	0.58	-	-
沖縄県	35	0.60	8	0.24	7	0.21	45	1.32	17	0.50	34	1.00	3	0.09	15	0.44	1	0.03

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年33週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	4450	1.54	1129	0.39	10	0.02	388	0.60	6	0.01	21	0.05	163	0.35	6	0.01	330
北海道	207	1.46	9	0.06	-	-	8	0.28	-	-	-	-	10	0.43	-	-	17
青森県	164	3.90	9	0.21	-	-	1	0.09	-	-	-	-	9	1.50	-	-	-
岩手県	77	1.93	8	0.20	-	-	14	1.00	-	-	-	-	5	0.25	-	-	1
宮城県	133	2.22	9	0.15	-	-	4	0.33	-	-	-	-	12	1.00	-	-	1
秋田県	153	4.37	40	1.14	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	131	4.37	14	0.47	-	-	5	0.63	-	-	-	-	5	0.50	-	-	-
福島県	194	4.04	3	0.06	1	0.08	7	0.58	-	-	1	0.14	16	2.29	1	0.14	9
茨城県	102	1.36	13	0.17	-	-	19	1.12	-	-	-	-	2	0.15	-	-	1
栃木県	59	1.23	15	0.31	-	-	9	0.75	-	-	-	-	7	1.00	-	-	3
群馬県	52	0.84	65	1.05	-	-	5	0.38	1	0.13	-	-	1	0.13	-	-	1
埼玉県	211	1.57	41	0.31	1	0.03	17	0.44	-	-	-	-	7	0.78	-	-	2
千葉県	131	1.17	25	0.22	-	-	15	0.54	-	-	1	0.11	4	0.44	-	-	1
東京都	227	1.67	51	0.38	1	0.03	15	0.42	-	-	-	-	2	0.09	-	-	10
神奈川県	308	2.05	47	0.31	-	-	26	0.87	1	0.13	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	133	2.22	19	0.32	-	-	4	0.40	-	-	-	-	4	0.33	3	0.25	3
富山県	44	1.57	1	0.04	-	-	1	0.14	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-
石川県	18	0.62	1	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.80	-	-	8
福井県	27	1.23	10	0.45	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-	2
山梨県	15	0.63	3	0.13	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	243	4.42	10	0.18	1	0.09	1	0.09	-	-	-	-	1	0.09	-	-	-
岐阜県	36	0.69	65	1.25	-	-	9	0.82	1	0.20	3	0.60	3	0.60	-	-	-
静岡県	141	1.64	49	0.57	-	-	11	0.55	-	-	3	0.33	5	0.56	-	-	-
愛知県	179	1.00	90	0.50	-	-	7	0.21	-	-	-	-	4	0.27	2	0.13	6
三重県	90	2.00	33	0.73	-	-	4	0.33	-	-	-	-	3	0.33	-	-	2
滋賀県	50	1.52	20	0.61	-	-	1	0.13	1	0.14	-	-	2	0.29	-	-	-
京都府	53	0.72	8	0.11	1	0.06	8	0.44	-	-	1	0.14	3	0.43	-	-	3
大阪府	256	1.48	74	0.43	-	-	16	0.33	-	-	-	-	14	1.08	-	-	45
兵庫県	203	1.60	38	0.30	-	-	21	0.60	-	-	1	0.09	-	-	-	-	6
奈良県	42	1.20	13	0.37	-	-	-	-	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-	3
和歌山県	60	1.94	8	0.26	-	-	2	0.50	-	-	4	0.36	2	0.18	-	-	15
鳥取県	12	0.63	1	0.05	-	-	2	0.67	2	0.40	-	-	1	0.20	-	-	-
島根県	24	1.04	5	0.22	-	-	2	0.67	-	-	1	0.13	7	0.88	-	-	-
岡山県	42	0.78	19	0.35	-	-	9	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	45	0.63	8	0.11	-	-	21	1.11	-	-	-	-	2	0.10	-	-	11
山口県	46	0.92	12	0.24	-	-	3	0.33	-	-	-	-	1	0.11	-	-	5
徳島県	45	1.96	5	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
香川県	40	1.43	5	0.18	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	71	1.92	11	0.30	-	-	13	1.63	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-
高知県	14	0.47	33	1.10	1	0.33	4	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	110	0.92	86	0.72	2	0.08	27	1.04	-	-	-	-	-	-	-	-	126
佐賀県	10	0.43	40	1.74	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-	1
長崎県	35	0.80	3	0.07	2	0.25	6	0.75	-	-	-	-	1	0.08	-	-	-
熊本県	76	1.58	21	0.44	-	-	10	1.11	-	-	3	0.20	-	-	-	-	7
大分県	43	1.19	12	0.33	-	-	5	1.00	-	-	1	0.09	2	0.18	-	-	9
宮崎県	74	2.06	62	1.72	-	-	12	2.00	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-
鹿児島県	15	0.27	11	0.20	-	-	20	2.86	-	-	-	-	1	0.08	-	-	1
沖縄県	9	0.26	4	0.12	-	-	13	1.30	-	-	-	-	15	2.14	-	-	22

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年33週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	22	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年33週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第10巻 第33号 2008年8月29日発行

発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。